組ひもディスクと組ひもプレートで簡単＆スピーディー

組ひもで作る アクセサリーと小物

雄鶏社

ONDORI

Contents

02　ストラップ
04　キーホルダー
06　キーホルダー
07　ストラップ
08　ミサンガ
10　ネックレス
12　ストラップ
13　ミサンガ
14　羽織ひも
15　巾着袋
16　ベルト
17　持ち手
18　組み始める前に知っておきたいこと
20　8Z-スパイラル
22　16Z-スパイラル
24　Z-ねじり組
26　角八つ組
28　丸縦縞組
30　内記組
34　12本畝組
36　10本畝組
38　10本1-1組
40　せせらぎ組
42　矢羽根組
45　ピコットささなみ組

監修／多田牧子
作品制作／ハマナカ企画室
撮影／堀内成哲
ブックデザイン／田中進
イラスト／day studio(だいらくさとみ十大森裕美子)
編集担当／相馬素子

本誌掲載作品はハマナカ組ひもディスク・
ハマナカ組ひもプレート・ハマナカ手芸糸・
ハマナカアートビーズ＆パーツを使用しています。
材料と用具については下記にお問い合わせ下さい。

ハマナカ株式会社京都本社
〒616-8585　京都市右京区花園藪の下町2-3
TEL：075-463-5151(代)
東京支店
〒103-0007　東京都中央区日本橋浜町1-11-10
TEL：03-3864-5151(代)
http://www.hamanaka.co.jp
iweb@hamanaka.co.jp

◎印刷物のため、作品の色と実際が多少異なる場合がございます。ご了承ください。
2004©ONDORI:SHA
◎本誌掲載のものを複製頒布・転載することは禁じられています。

strap

ストラップ>>>

基本の組み方8Z-スパイラルで短時間で作れるストラップ

01 黒とシルバーで短かめに仕上げた、ベーシックなスパイラル模様。
02 糸のかけ方を変えて、ゆるいスパイラルのよろけ編模様に。
03 ベーシックなスパイラル模様を紺とベージュの組み合わせで。
04 糸のかけ方を変えるとジグザグスパイラル模様。
05 糸のかけ方を変えて、水玉模様に。

01・02・03・04 作り方／50ページ
05 作り方／51ページ

ダークトーンで
キーホルダー
06
07
08

key holder

キーホルダー>>>

06・07・08 矢羽根組の色違い。
09 12本1-1組のチェック。
10 内記組千鳥格子模様。

06・07・08 作り方／51ページ
09 作り方／51ページ
10 作り方／52ページ

パステルカラーの
キーホルダー

key holder

<<<キーホルダー

11・12 16本1-1組の千鳥格子の色違い。

11・12 作り方／52ページ

13 パウダーカラーの縦縞模様
14 内記組ホワイト＆パープルの市松模様

13 作り方／52ページ
14 作り方／53ページ

misanga

ミサンガ>>>

インパクトのある模様を選んでミサンガに。

15 12本畝組のボーダー柄。
16 10本畝組をモノトーンで。
17 ナチュラルカラーの斜め縞模様。
18 ピコットなしのV字模様。
19 カラフルなピコットつきのシルクのミサンガ。

15 作り方／53ページ
16 作り方／53ページ
17 作り方／54ページ
18・19 作り方／54ページ

角八つ組の色違い。
センターにトンボ玉やビーズを通したZ-ねじり組の色違いのネックレス。色を反対に変えて作っても素敵。

「斜め」が印象的な角八つ組と
Z-ねじり組の絹のネックレス

necklace

16Z-スパイラルの
バリエーションを絹糸で

26 16Z-スパイラルのうろこ模様
27 16Z-スパイラルの変模様
26・27 作り方→55ページ

strap

ストラップ

misanga

ミサンガ

絹糸で組む、しなやかなミサンガ

28 角八つ組をブルー系グラデーションで。
29 16Z-スパイラルの花模様。
30 せせらぎ組でカラフルな斜め縞模様。

28 作り方／56ページ
29 作り方／56ページ
30 作り方／56ページ

組ひも気分いっぱいの
ジャパニーズアイテム。

haori himo

羽織ひも

31 内記組でカラフルな市松模様。
32・33 絹糸で組む本格派。12本畝組の色違い。

31 作り方／57ページ
32・33 作り方／57ページ

kinchaku

34 16Z-スパイラルの長いひも１本で。

35 丸縦編組の長いひもを頑張って２本組んで。

belt

ベルト

36 20本1-1組カジュアルなチェックのベルト。
37 スモーキーカラーのピコットささなみ組のベルト。

36 作り方 59ページ
37 作り方 57ページ

38 16本1-1組の千鳥格子。
39 36のベルトとお揃い。
40 シックな色合いの16Z-スパイラル。
41 10本1-1組で太めの糸を使ってしっかりと。

38 作り方／59ページ
39 作り方／59ページ
40 作り方／59ページ
41 作り方／59ページ

mochite

<<< 持ち手

もの風力発揮。
ナルの持ち手で差をつけて。

組み始める前に知っておきたいこと

用意するもの

組ひもは、糸と「組ひもディスク」、
「組ひもプレート」があれば始められます

◎「組ひもディスク」と「組ひもプレート」

「組ひもディスク」は丸組みの、「組ひもプレート」は平組みのひもを組むのに使用します。弾力性のある素材でできた15cm程度のコンパクトサイズです。外周に番号とスリット(切り込み)があり、番号を確認しながら、指定通りのスリットにはさんでいくと中央の穴から下に組まれたひもが伸びてきます。「組ひもディスク」の番号は左側のスリットを指し、「組ひもプレート」の番号は上下左右一番近くのスリットを指します。耐久性はありますが、太い糸をはさむとスリットが広がってゆるくなるので、色々な作品を作りたい場合は細糸用と太糸用との[illegible]をおすすめします。

◎糸

組ひもには伸縮しにくく丈夫な糸が向いています。太すぎる糸はスリットを破損することがあるので不向きです。この本ではaハマナカ古都つむぎ・天然素材、bハマナカ古都つむぎ・草紡ぎ動物繊維、cハマナカ組ひも・サンダーロン、dハマナカ組ひも・絹糸、eハマナカザバザバコットン、fハマナカアミアミコットン、gハマナカウオッシュコットンを使用しました。組んだひもの太さは、糸を揃えてねじった状態よりも少し太くなります。長さは組み方[illegible]によって違いますが、だいたい50%位になるので、組みたいひもの長さの2〜2.5倍の長さの糸が必要になります。

糸のかけ方

組み糸をまとめて「組ひもディスク」、「組ひもプレート」のスリットにはさんで糸をかけ、組み始める準備をします。

●糸を二つ折りにする方法

組み始めの端がきれいなので、特に指定がない場合はこの方法を使います。
用意する糸は、組みたいひもの長さの4〜4.5倍必要です。太い糸やスリットに[illegible]なります。

[組ひもディスク]

01 ★ラークスヘットノット
とても[illegible]結び方です
別糸は同じ種類の糸で太すぎます

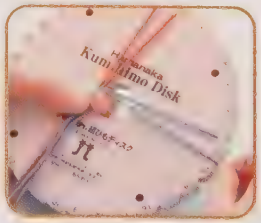
中央で二つ折りにした組み糸に、半分に折った別糸の輪を通す。

別糸の端を輪に通して[illegible]締める。組み終わったら別[illegible]

02

[illegible]とめた組み糸をディスクの[illegible]

03



[illegible]かぶれないように、指定のスリットに糸をはさみます。糸をはさむ順番は特に気にしなくて大丈夫ですが、糸を動かす順に下からはさんでいくと最初に組む糸を一番下に[illegible]組み上がりがよりきれいになります。

［組ひもプレート］

01

組み糸の中央が、プレートの穴の中央にくるように向かい合うスリットに糸をはさみ、別糸で中心をラークスヘッドノット(P18-01)で結びます。

02

別糸に重りを下げます(平組みは重りを下げることによって組目が整います)。重りはコイン20枚位(100g程度)を布に包んでひもで結び、ひもの先にクリップをつけておきます。クリップをつけておくと、ひもが長くなった時に重りの位置の移動がしやすいです。

●糸を二つ折りにしない方法

途中でフリンジに仕上げたい、同じ色の糸を奇数本使用する時などに使います。

用意する糸は、組みたいひもの長さの2〜2.5倍、本数はスリットにかける糸の本数分必要になります。糸を揃え、別糸できっちりと結んでから二つ折りにする方法と同じ要領で糸をスリットにはさみます。

●組み始めを三つ編みする方法

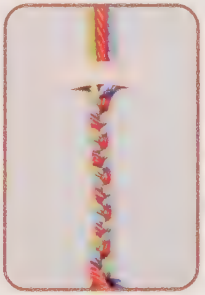
01

組み糸の中央付近をテープで固定し、組み糸を三つに分けて右端の糸を左へ渡します。

02

左端の糸を右へ渡します。

03



1、2を繰り返して必要な長さ三つ編みします。

04

半分に折って別糸を使ってしっかり結びます。「組ひもディスク」「組ひもプレート」の指定のスリットに糸をはさんで組み始めます。

point!

かけた糸端は自然にたらして、そのまま組みます。長い糸を組む場合は、糸がからまないように、かけた糸端をそれぞれ丸めてとめておき、足りなくなったら少しずつ糸を出します。

●組み終わりによく使う結び方

★巻き上げ結び

01

二つ折りにした別糸と組み終わりのひもを揃える。

02

組み終わりの糸から1本を使って下から上、向かって別糸ごときちり巻き、別糸の輪に巻いた糸端を通す。

03

別糸を下側に引き抜き、さらに巻いた糸の糸端を引いて引き締める。

組ひもディスクを使って組む

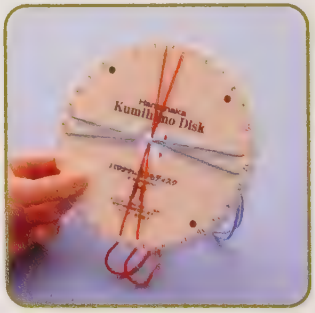
組ひもディスクを使った6種類の基本の組み方を紹介します。
どの組み方も糸のかけ方(色)をかえることによって色々な模様を組むことができます。

8Z-スパイラル

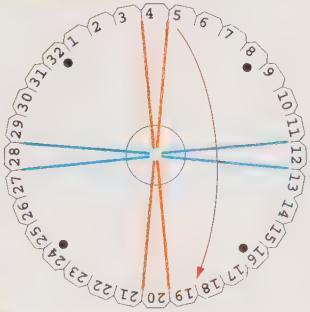
8本の糸をスリットにかけて組む丸ひもです。
Zの斜めのライン方向にスパイラル(らせん)模様ができるのでこの名称がつきました。
8Zは「向こう側のペアの右の糸が手前に来て、手前のペアの左の糸が向こうに行く」と言う糸の動きです。簡単に「右が来て、左が行く」と覚えましょう。
(組む時は隣りあった2本の糸を「ペア」と考えます。)
縦方向を組んだらディスクを右へ90°回転させ、横方向を組み、
左へ90°回転させて元に戻します。

●糸をかける

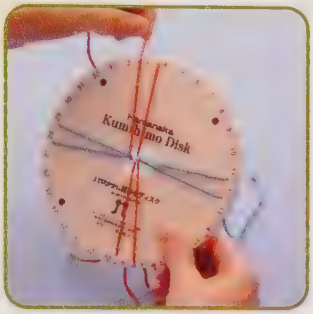
A色の糸を**4**、**5**、**20**、**21**のスリット(それぞれの数字の真向かい)にはさむ。B色の糸を**12**、**13**、**28**、**29**にはさむ。



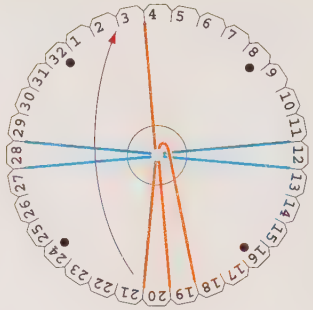
●組み方

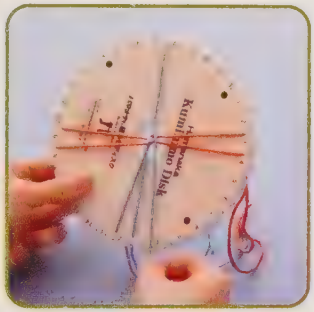


縦方向を組む。**5**の糸をスリットからはずし、横方向の糸2本をとびこえて**19**にはさむ。以後、中心がずれないように気をつけながら、同じ力加減で組んでいきましょう。

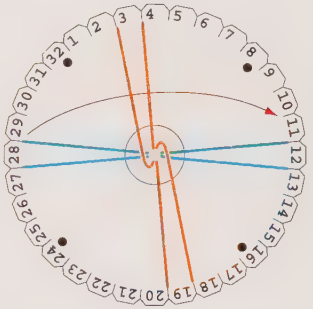


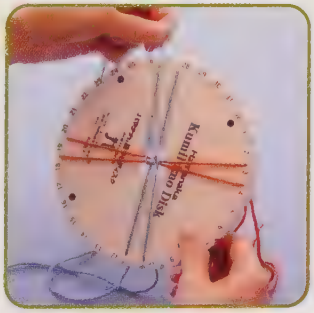
21の糸をはずし、横方向の糸2本をとびこえて**3**にはさむ。01、02の作業で、それぞれひとつ前の番号のスリットにずれていきます



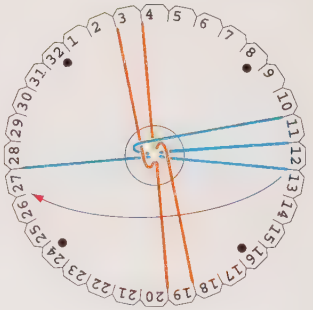


横方向を組む。**29**の糸をはずし、縦方向の糸2本をとびこえて**11**にはさむ



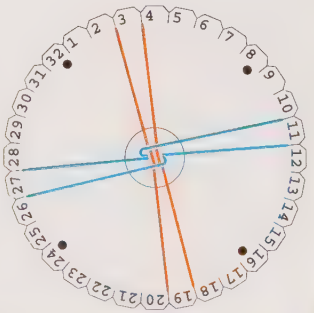


13の糸をはずし、縦方向の糸2本をとびこえて**27**にはさむ。03、04の作業で、それぞれひとつ前の番号のスリットにずれていきます。



1段めができた状態

最初と比べると、ひとつずつ番号がずれています。2段めからも01〜04を参考に同じ要領で組んでいきます。



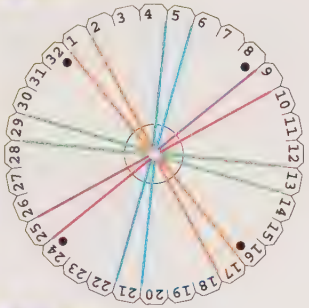
Tepo

★組む順番がわからなくなったら
あわてずに、一番上の糸を確認しましょう。
それが最後に組んだ糸なので、違う方向の糸
から組み始めます。間違えるとどんどん大
変なので、ゆっくりと正確に組みましょう。

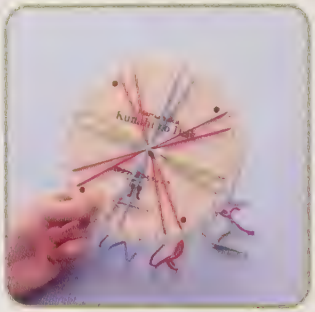
16Z-スパイラル

16本の糸をスリットにかけて組む方法です。
Zの斜めのライン方向にスパイラル(らせん)模様ができます。
8Z-スパイラルの本数が増えただけと考えれば簡単です。
ディスクは左に回転させながら、糸は右回りに組んでいきます。

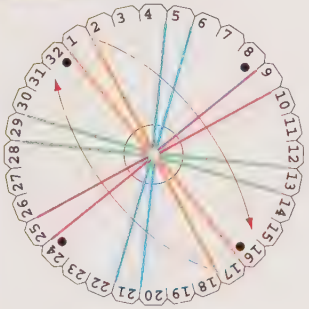
●糸をかける



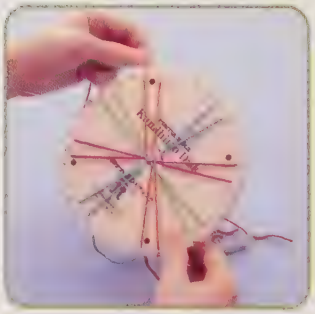
1 2 17 18
5 6 21
22
9 10 25 26
13 14 29 30

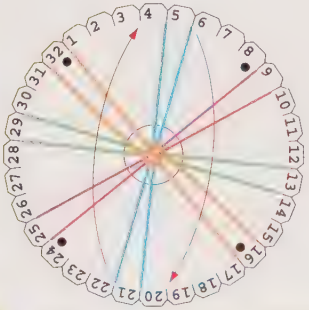


●組み方

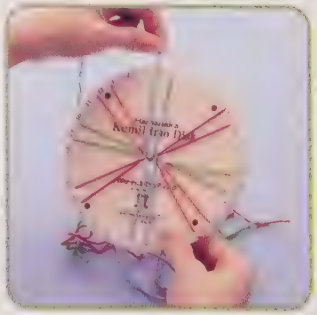


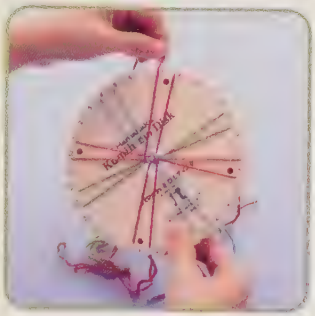
2の糸をスリットからはずし、16本をとびこえて
16 18
て32にはさむ。以後、中心がずれないように気を



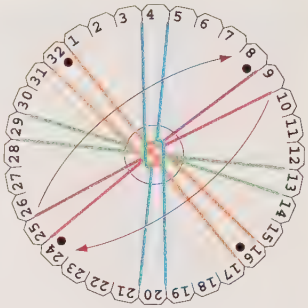


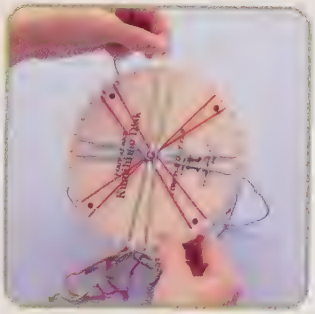
6
20
4
22



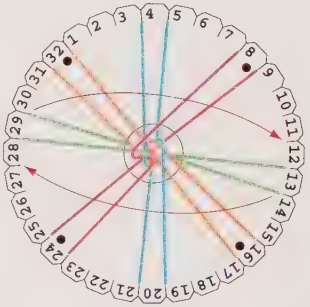


10
24
8
26

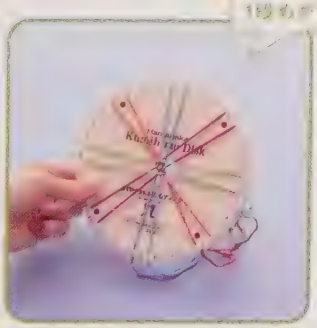




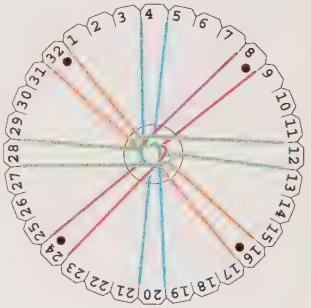
14の糸をスリットからはずし、糸6本をとびこえて28にはさむ。30の糸をはずし、糸6本をとびこえて12にはさむ。



1段めができた状態



います。以後、毎段番号はずれていきます。2段

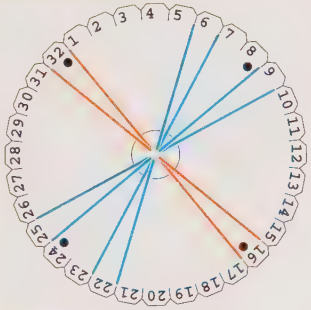


★組む順番がわからなくなったら
あわてずに、一番上の糸を確認しましょう。
それが最後に組んだ糸なので、その右となりが
次のあと1周ぐるりと回りながら組みます。1周め
は回りながら左手の糸を「へ」と渡します。

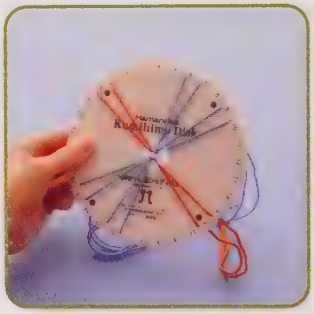
Z-ねじり組

12本の糸をスリットにかけて組む丸ひもです。
Zの斜めのライン方向に浮き上がったスパイラル(らせん)模様ができます。
2組のペアを組む時に少し強めに糸を引くことによって、
よりスパイラル模様が浮き上がります。
「向こう側のペアの右の糸が手前に来て、手前のペアの左の糸が向こうに行く」
と言う糸の動きです。
(組む時は隣りあった2本の糸を「ペア」と考えます。)

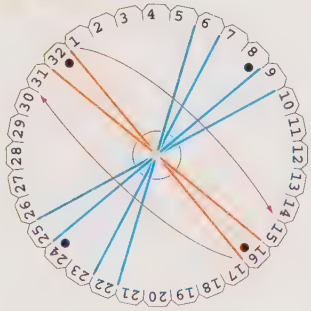
●糸をかける



A色の糸を**32**、**1**、**16**、**17**のスリット(それぞれの数字の真向かい)にはさむ、B色の糸を**6**、**7**、**22**、**23**、**9**、**10**、**25**、**26**にはさむ。

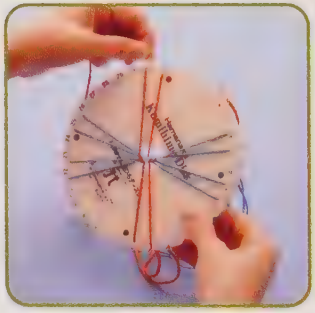


●組み方



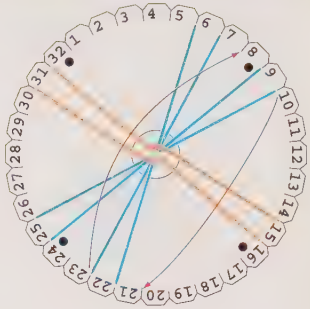
★B色の糸を組む時はA色を組む時よりも
強めに糸を引いて組んでいきます。

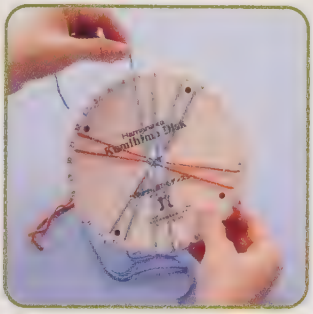
A色を組む　**1**の糸をスリットからはずし、**15**、はさむ　**17**の糸をスリットからはずし　**31**にはさむ。以後、中心がずれないように気をつけながら組んでいきましょう。



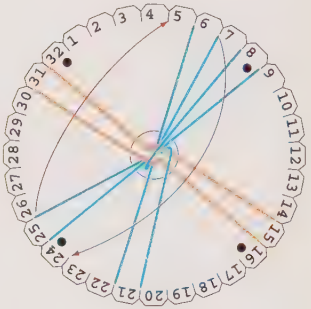
>>>

B色の右側のペアを組む。**10**の糸をはずし、**21**にはさむ。**23**の糸をはずし、**8**にはさむ。01より強めに糸を引いて組んでいきます。



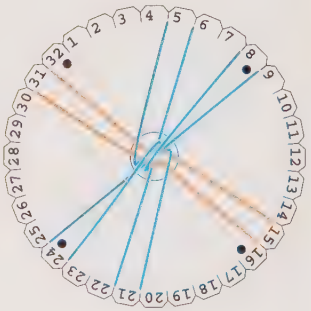


B色の右側のペアを組む。**7**の糸をはずし、**24**にはさむ。**26**の糸をはずし、**5**にはさむ。02と同じ強さで糸を引いて組んでいきます。



1段めかてきた状態

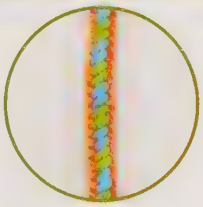
最初と比べると、ひとつずつ糸がはずれています。2段めからも01〜03を参考に同じ要領で組んでいきます。



Hint!

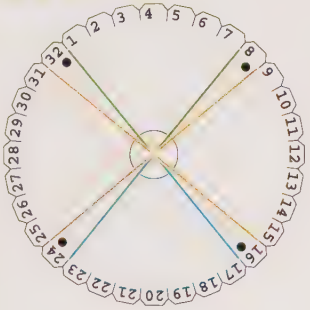
★組む順番がわからなくなったら
あわてずに、一番上の糸を確認しましょう。
それが最後に組んだ糸のペアなので、違う方
向の糸から組み始めます。

角八つ組

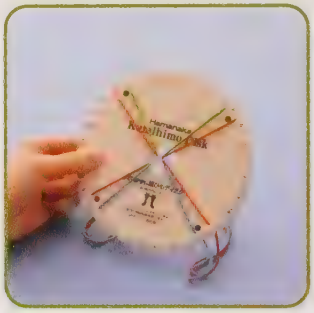


8本の糸をスリットにかけて組む四角いひもです。
交互の面に、傾斜向きの違うの斜め模様ができます。
右回りに4回、左回りに4回組み、糸の位置を直して1段のでき上がりです。

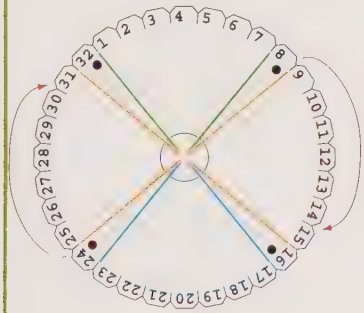
●糸をかける



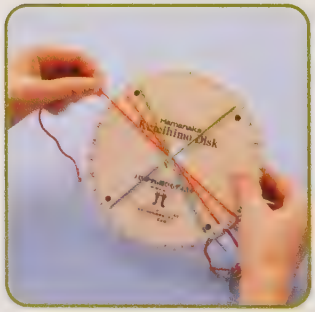
A色の糸を**32**、**16**、**9**、**25**のスリット(それぞれの数字の真向かい)にはさむ。B色の糸を**1**、**8**にC色の糸を**17**、**24**にはさむ。



V
V
V

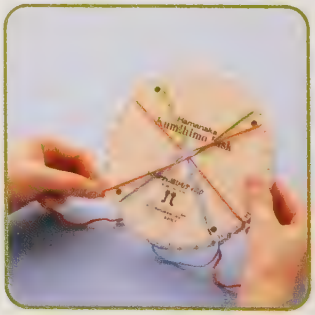


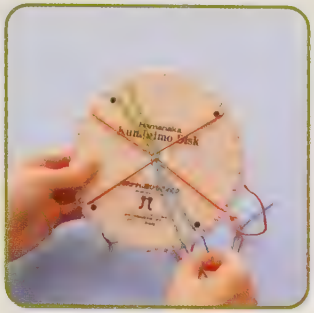
9の糸をスリットからはずし、**15**にはさむ。**25**の糸をスリットからはずし、**31**にはさむ。以後、中心がずれないように気をつけながら組んでいきましょう。



V
V
V

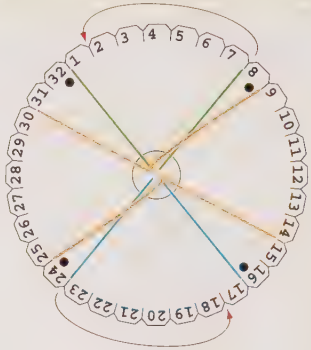
32の糸をはずし、**9**にはさむ。**16**の糸をはずし、**25**にはさむ。

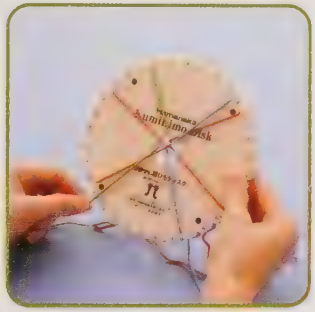




8の糸をはずし、2にはさむ。24の糸をはずし、18にはさむ。

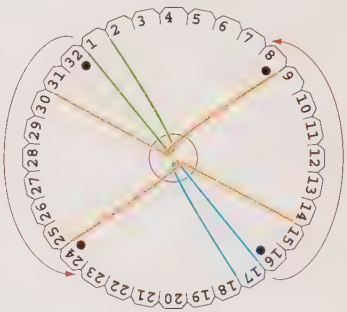
03

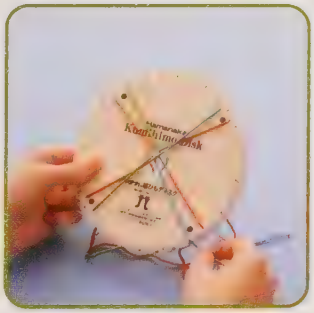




17の糸をはずし、8にはさむ。1の糸をはずし、24にはさむ。

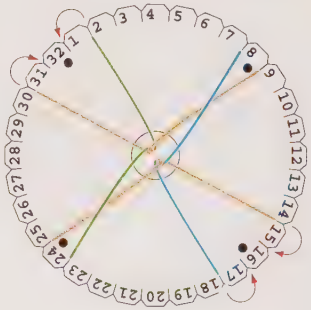
04



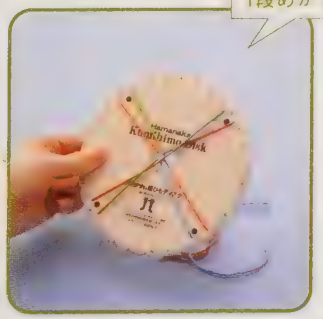


2の糸をはずし、1にはさむ。31の糸をはずし、32にはさむ。15の糸をはずし、16にはさむ。18の糸をはずし、17にはさむ。

05



1段めかてきた状態



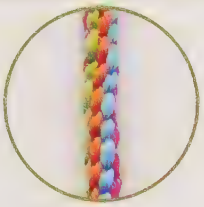
2段めからも1つ目と同じ要領で組んでいきます。糸の入っているスリットの番号は変わりませんが、スリットに入っている糸の色が入れ代わっています。糸の色は4段ごとに元に戻ります。

06

Hint!

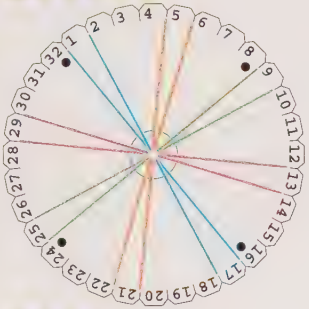
★組む順番がわからなくなったら！
糸は01〜05のいずれかの状態になっているので、良く見比べてそこから組み始めましょう。

丸縦縞組

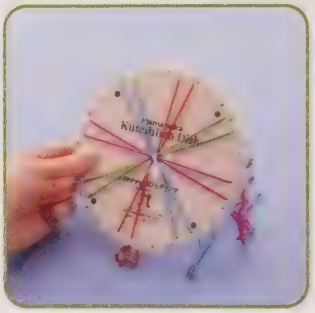


16本の糸をスリットにかけて組む丸ひもです。
真向かいにあるペアの糸を入れ替えて縦縞模様に組みます。
(組む時は隣りあった2本の糸を「ペア」と考えます。)
糸の本数を減らし、8本の糸をスリットにかけて同様にして
縦縞模様を組むこともできます

●糸をかける

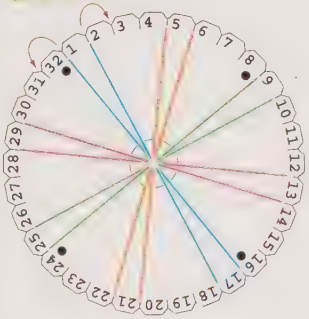


A色の糸を**1**、**2**、**17**、**18**のスリット(それぞれの数字の真向かい)にはさむ。B色の糸を**5**、**6**、**21**、**22**に、C色の糸を**9**、**10**、**25**、**26**に、D色の糸を**13**、**14**、**29**、**30**にはさむ。

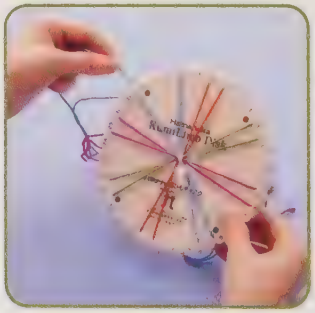


V
V
V

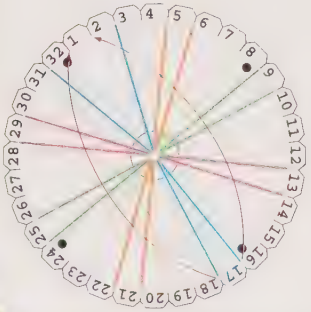
●組み方



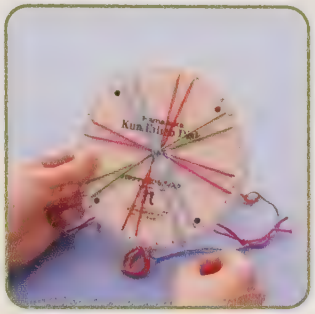
2の糸をスリットからはずし、**3**にはさむ。**1**の糸をスリットからはずし、**32**にはさむ。



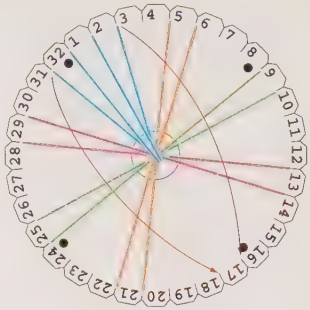
V
V
V

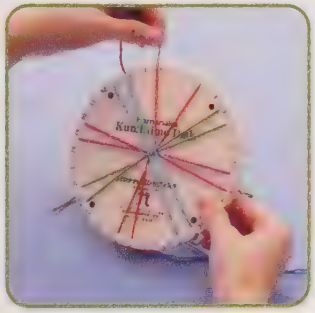


17の糸をスリットからはずし、**2**にはさむ。**18**の糸をはずし、**1**にはさむ。糸が本から出ている部分を、すっきれいな編になります。

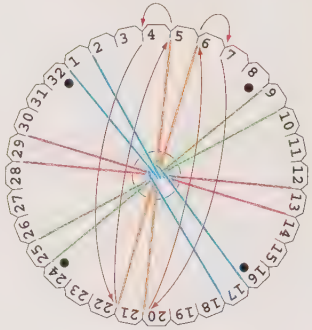


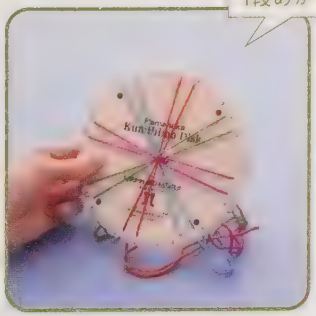
3の糸をはずし、**17**にはさむ。**32**の糸をはずし、**18**にはさむ。以後、中心がずれないように気をつけながら組んでいきましょう。





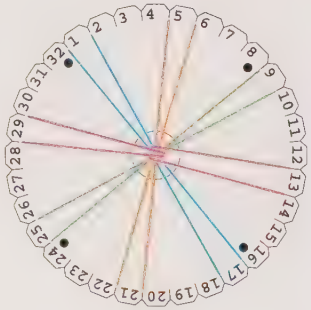
右回りにそれぞれのペアの糸を01〜03と同じ要領で入れ替えて組んでいきます。
ぐるりと1周組んで、1段組み終わりです。





1段めかてきた状態

糸の入っているスリットの番号は変わりません。
2段めからも同じ要領で組んでいきます。



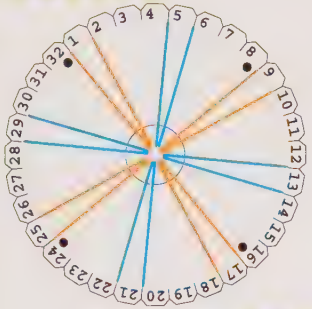
Hint!

●糸が複雑でわかりなくなったら
まわすと、一番上の糸を抜きましょう。
すべて一通り組んでみて、それから中心から3本入っている一つの面から組み始めましょう。

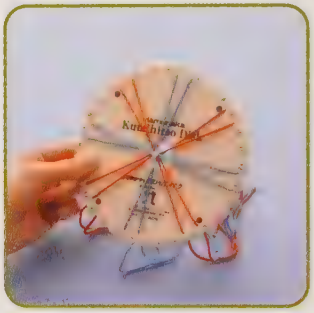
内記組（ないきぐみ）

16本の糸をスリットにかけて組む筒状のひもです。
ティスクを回転させながら右回りに8回、左回りに8回組んで、1段のでき上がりです。
「ペアになっている下の糸が上の糸をとび超えていく」と考えるとよいでしょう。
(組む時は隣りあった2本の糸を「ペア」と考えます。)
糸を追い出しながら組んでいくので、番号がずれることはありません。
組み目かでこぼこになりやすいので、力加減に注意して組みましょう。

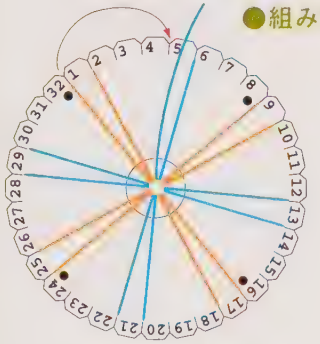
●糸をかける



A色の糸を1、2、17、18、9、10、25、26のスリットにはさむ。B色の糸を5、6、21、22、13、14、29、30にはさむ(それぞれの数字の真向かい)。

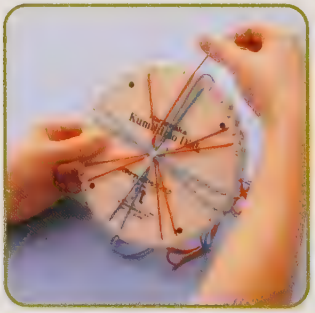


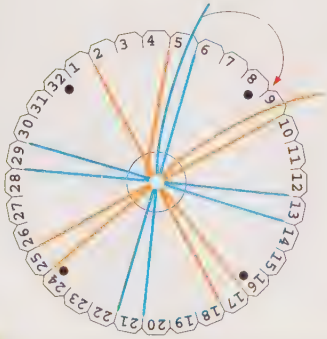
●組み方



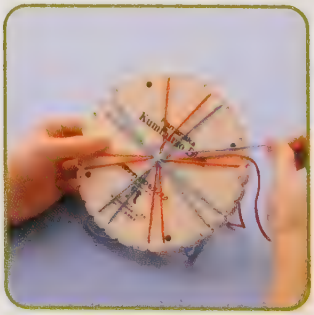
★右回り
右回りの時は、ペアの左側の糸を動かします。

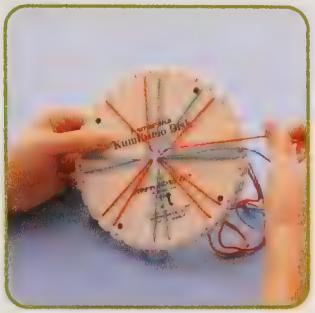
5の糸をスリットからはずし、6のそばに置いておく。1の糸をはずし、5にはさむ。





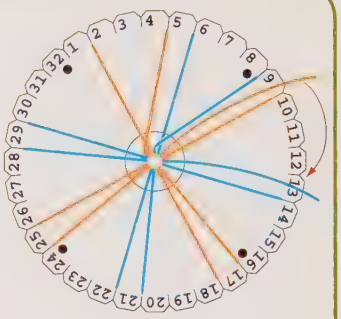
9の糸をスリットからはずし、10のそばに置いておく。5からはずしておいた糸を、9にはさむ。

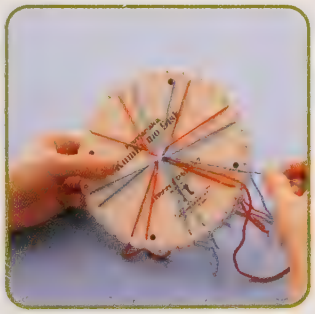




03

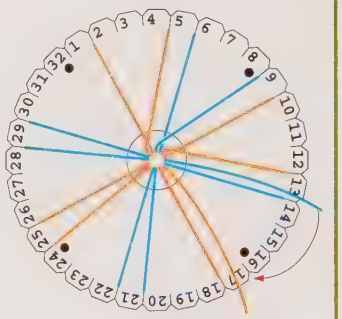
13の糸をスリットからはずし、14のそばに置いておく　9からはずしておいた糸を、13にはさむ。

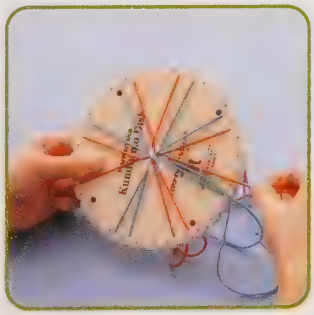




04

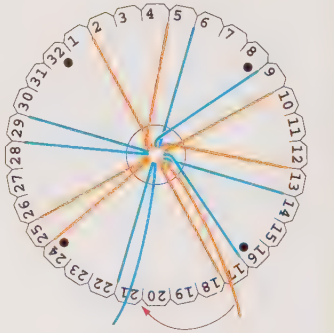
17の糸をスリットからはずし、18のそばに置いておく。13からはずしておいた糸を、17にはさむ。

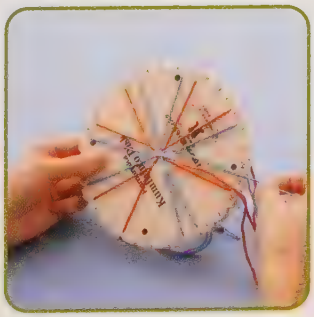




05

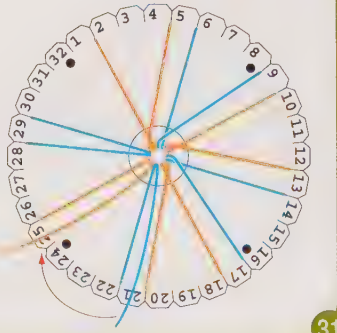
21の糸をスリットからはずし、22のそばに置いておく　17からはずしておいた糸を、21にはさむ

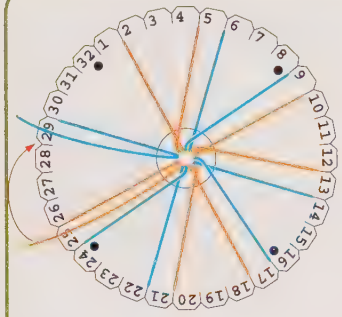




06

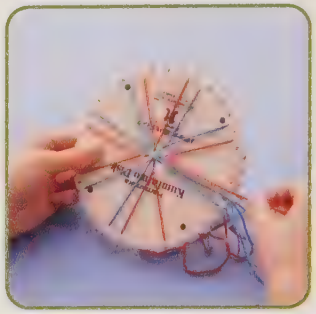
25の糸をスリットからはずし、26のそばに置いておく。21からはずしておいた糸を、25にはさむ。

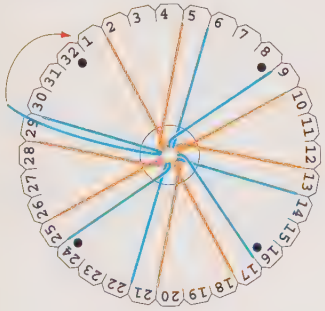




07

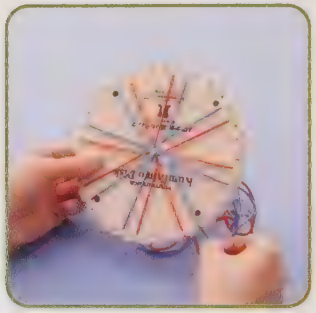
29の糸をスリットからはずし、30のそばに置いておく。25からはずしておいた糸を、29にはさむ。

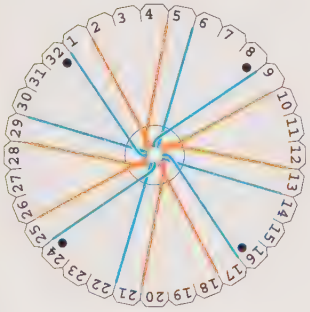




08

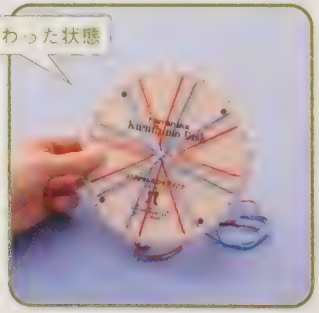
29からはずしておいた糸を、1にはさむ。





色が交互になり、動かしたペアの糸が上になっています。

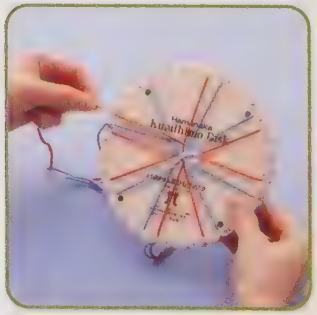
右回りが終わった状態

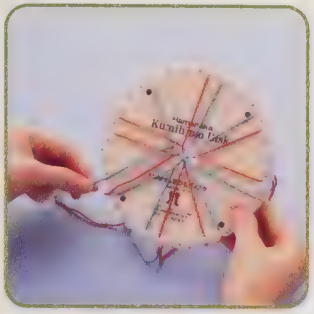


09

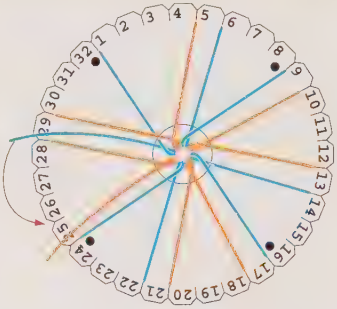
★左回り
左回りの時はペアの右側の糸を動かします。

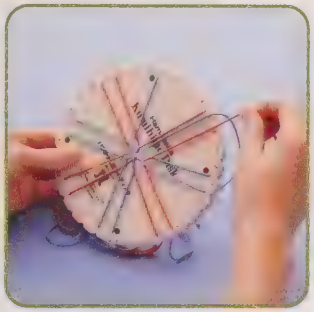
30の糸をスリットからはずし、29のそばに置いておく。2の糸をはずし、30にはさむ。



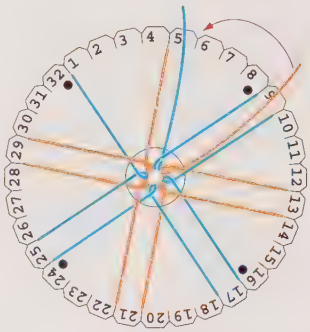


26の糸をスリットからはずし、25のそばに置いておく。30からはずしておいた糸を、26にはさむ。以後同じ要領でくり返し、次のヘアの右側のスリットからはずして置いておき、はずしておいた糸を今はずしたスリットにはさんでいきます。

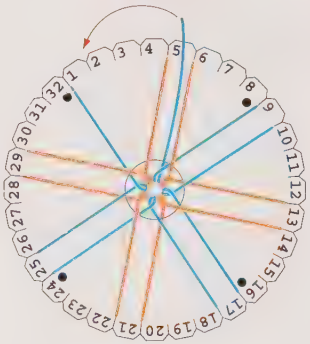


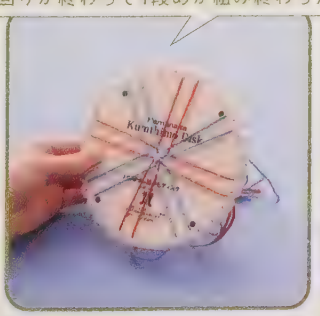


6の糸をスリットからはずし、5のそばに置いておく。10からはずしておいた糸を、6にはさむ。

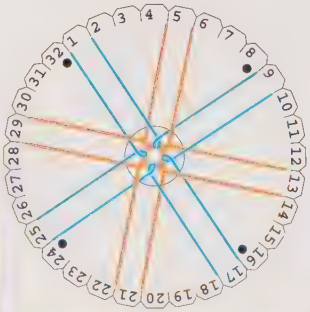


6からはずしておいた糸を、2にはさむ





ヘアの色が揃い、動かしたヘアの右側の糸が上になっています。糸の入っているスリットの番号は変わりませんが、スリットに入っている糸の色が入れ代わっています。糸の色は2段ごとに元に戻ります。以後、右回り、左回り(01～12)をくり返して組んでいきます。



左回りが終わって1段めか組み終わった状態

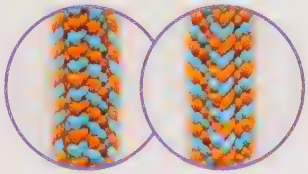
Hint

★回り順がわからなくなったら
スリットからはずれている糸がある場合は、1と2のスリットのどちらにあるかを確認し、1の場合は右回りの、2の場合は左回りの途中なので、はずれている糸が出ているペアの進行方向側の隣のペアから組みます。すべての糸がスリットにはさんである場合は、ペアの右の糸が上になっていれば右回りが、ペアの左の糸が上になっている場合は右回りが組み終わった状態なので、反対回りに組みます。

組ひもプレートを使って組む

組ひもプレートを使った6種類の基本の組み方を紹介します。
どの組み方も糸のかけ方(色)をかえることによって色々な模様を組むことができます。
手前側と向こう側で模様の出方に違いがあるので、好みのほうを使って下さい。

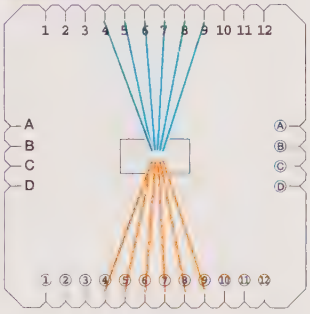
12本畝組



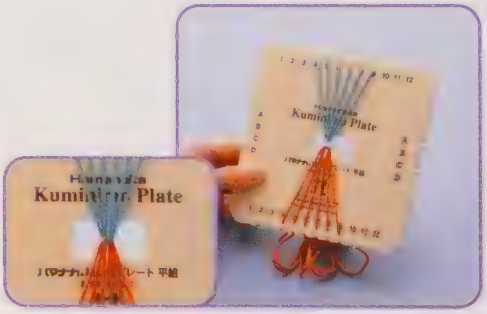
手前側　向こう側

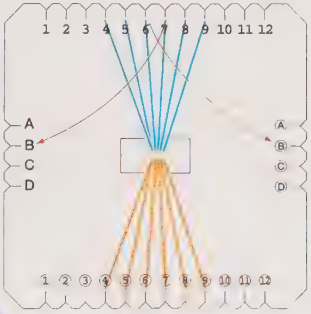
畝組は左右対称に組むので偶数本の糸をセットします
上側のスリットと下側のスリットに同数の糸をセットする場合の組み方てす
糸の本数を増減することによって同じ要領で8、16、20、24本の畝組が組めます。
左半分を先に組み終え、右半分を後で組むと覚えましょう
空いているスリットに糸を動かしていくので慣れると番号無しでも簡単に組めます。

●組み方

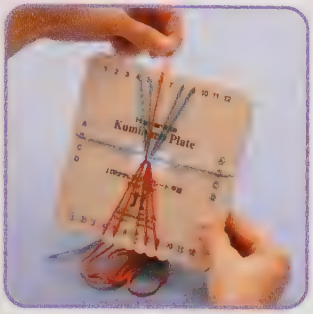


A色の糸を**4**、**5**、**6**、**7**、**8**、**9**のスリットにはさむ、B色の糸を④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨にはさむ。上下で糸の色をかえ、糸を二つ折りにしてセットする場合は、糸を交差させてから別糸で中心をとめます。(交差させてからないと、はずれてきてしまいますので注意！)
別糸で中心をとめます

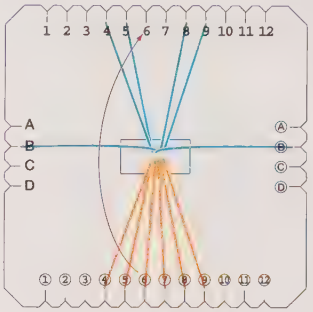


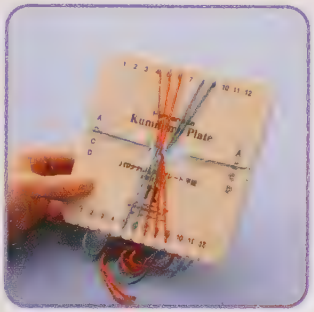


上中央の**6**、**7**の糸を中心で交差させます。**6**の糸をスリットからはずし、Ⓑにはさむ。**7**の糸をスリットからはずし、**B**にはさむ。中心がずれないように気をつけながら、同じ加減で組んでいきましょう

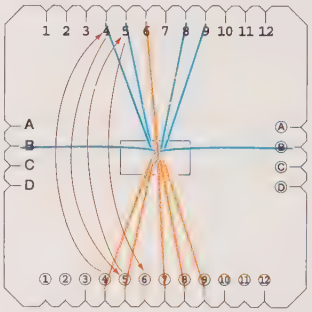


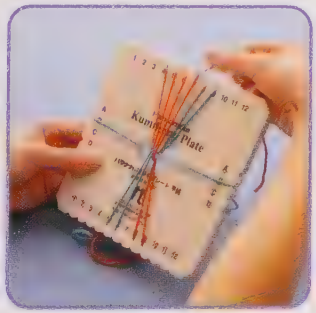
左半分を組みます。
⑥の糸をはずし、01ではずした**6**にはさむ。



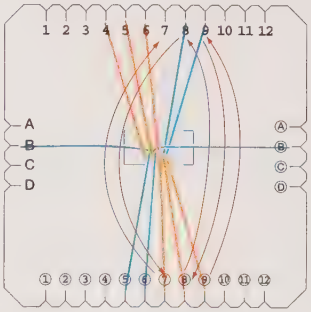


5の糸をはずし、02ではずした⑥にはさむ。⑤の糸をはずし、**5**にはさむ。**4**の糸をはずし、⑤にはさむ。④の糸をはずし、**4**にはさむ。ひとつ前の作業で空いたスリットに次の糸をはさんで左半分を組み終わります。

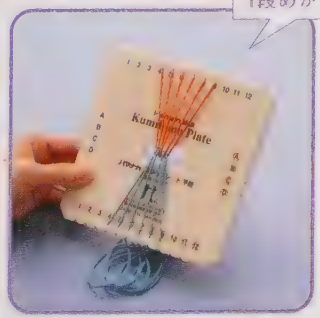




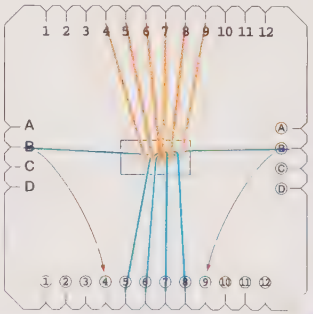
右半分を組みます。左半分と同じ要領で中央から端へ向かって糸を移動していきます。⑦の糸をはずし、01ではずした**7**にはさむ。順に**8**を⑦に、⑧を**8**に、**9**を⑧に、⑨を**9**に糸を移動して右半分を組み終わります。



1段めかできた状態



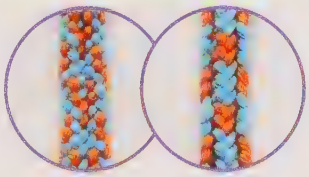
Bの糸をスリットからはずし、④にはさむ。Ⓑの糸をスリットからはずし、⑨にはさむ。
★糸の入っているスリットの番号は変わりませんがスリットに入っている糸は入れ代わっています
2段めからも01から同じ要領で左側、右側の順に組んでいきます。



TIPS

★組む順番がわからなくなったら
空いているスリットが2カ所ある場合は左側を組んでいる途中なので左側の空いているスリットに、空いているスリットが1カ所の場合は右側を組んでいる途中なので空いているスリットに糸を移動します。

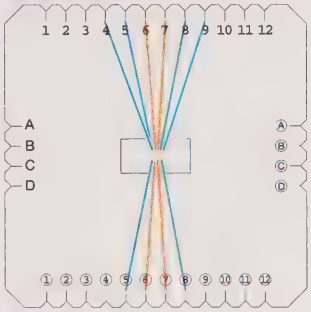
10本畝組



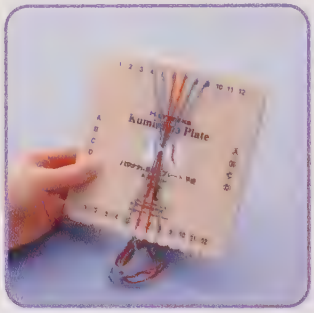
手前側　　向こう側

畝組は左右対称に組むので偶数本の糸をセットします
上側のスリットの方か下側のスリットよりも2本多く糸をセットする場合の組み方てす
糸の本数を増減することによって同じ要領で6、14、18、22本の畝組か組めます
左半分を先に組み終え、右半分を後で組むと覚えましょう
空いているスリットに糸を動かしていくので、慣れると番号無しでも簡単に組めます。

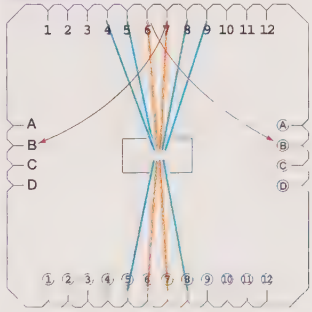
●糸をかける



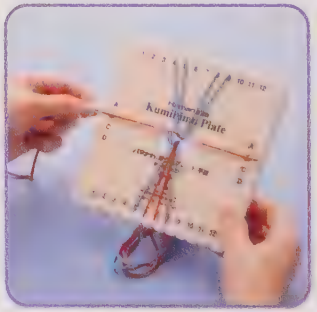
A色の糸を**6**、⑥、**7**、⑦のスリット(それぞれの数字の真向かい)にはさむ、B色の糸を**5**、⑤、**8**、⑧、**4**、**9**にはさむ。
別糸に重りを下げます

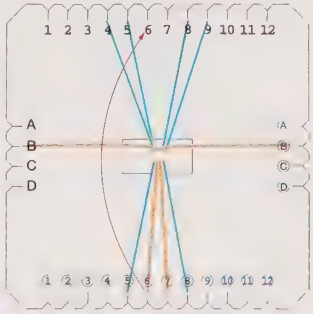


●組み方

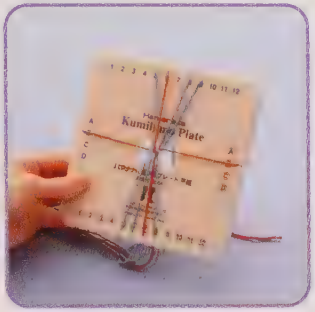


上中央の**6**、**7**の糸を中心で交差させます。**6**の糸をスリットからはずし、Ⓑにはさむ。**7**の糸をスリットからはずし、**B**にはさむ。中心がずれないように気をつけながら、同じ加減で組んでいきましょう。

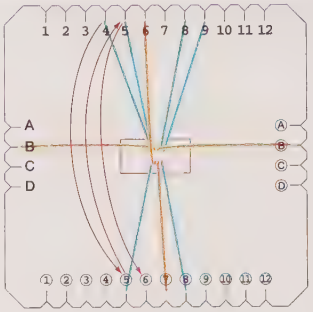


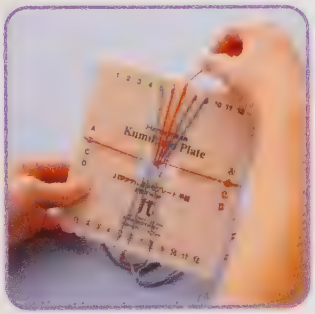


左半分を組みます。⑥の糸をはずし、01で止めした**6**にはさむ。

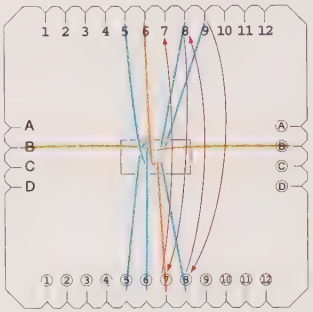


5の糸をはずし、02ではずした⑥にはさむ。⑤の糸をはずし、5にはさむ。4の糸をはずし、⑤にはさむ。ひとつ前の作業で空いたスリットに次の糸をはさんで、左半分を組み終わります

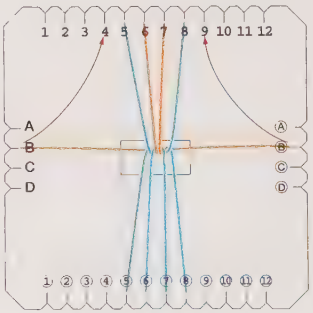




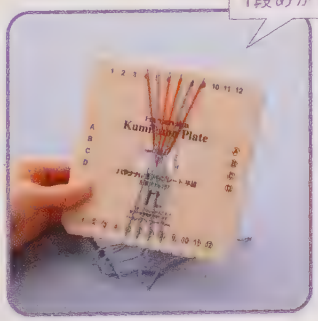
右半分を組みます。左半分と同じ要領で中央から端に向かって糸を移動していきます。⑦の糸をはずし、01ではずした7にはさむ。順に8を⑦に、⑧を8に、9を⑧に、糸を移動して右半分を組み終わります



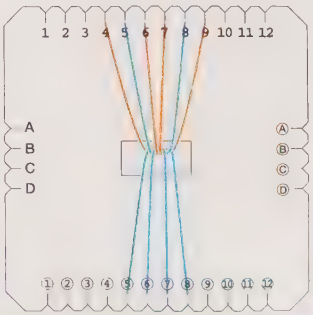
Bの糸をスリットからはずし、4にはさむ。Ⓑの糸をスリットからはずし、9にはさむ



1段めかてきた状態

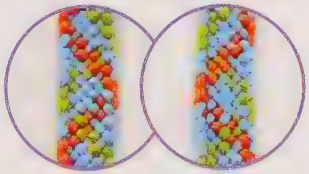


糸の入っているスリットの番号は変わりませんが、スリットに入っている糸の色が入れ代わっています。2段めからも01～05と同じ要領で左側、右側の順に組んでいきます。



help!

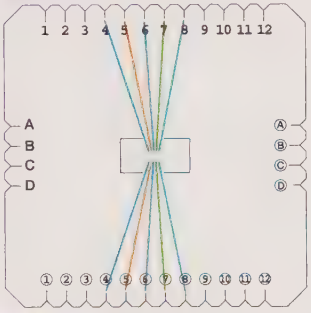
10本1-1組



手前側　　向こう側

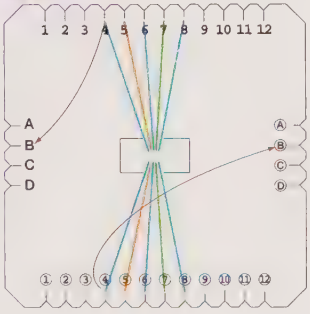
1-1組は上下同じ本数の糸をセットします
横方向に渡した糸を、左端の糸から右側に縦方向の糸を交互に動かして
はさむように組んでいきます　(縦方向の糸を強く引き過ぎると横方向の糸が乱れ、
縦糸が横糸に隠れてしまい模様か綺麗に出なくなります)
斜めに組み上かってくるので組目の傾きに合わせてプレートを傾け、組目を整えます
糸の動きは単純で、空いているスリットに糸を動かしていくので
慣れると番号無しでも簡単に組めます
糸の本数を増減することによって同じ要領て
6、8、12、14、16、18、20、22、24本の1-1組が組めます。

●糸をかける

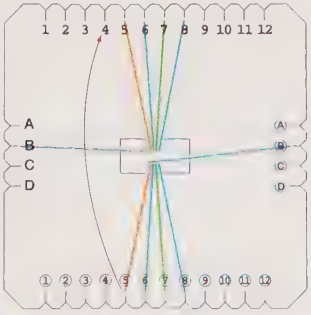


A色の糸を**4**、④、**6**、⑥、**8**、⑧のスリットにはさむ　B色の糸を**5**、⑤に　C色の糸を**7**　⑦にはさむ。向かい合うスリットに同じ色の糸をはさみます。別糸に垂りを下げます

●組み方



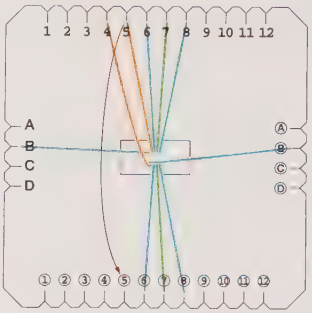
1段めの横方向に糸を渡します。上左端の**4**の糸をスリットからはずし、**B**にはさむ。下左端の④の糸をスリットからはずし、Ⓑにはさむ。

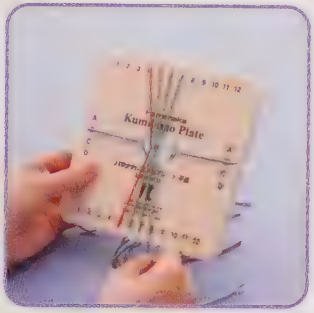


⑤のスリットから　4　に

03

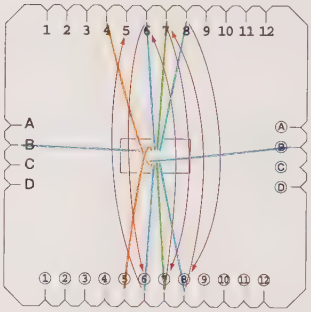
5の糸をはずし、02ではずした⑤にはさむ

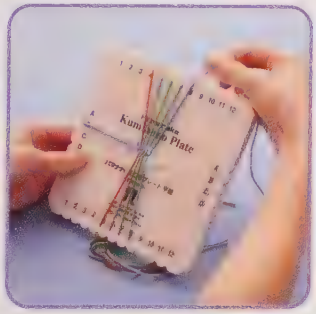




04

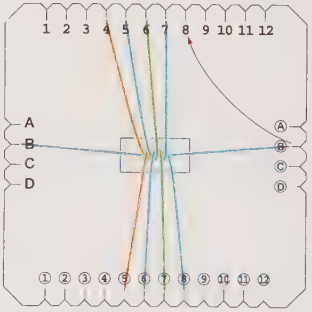
⑥の糸をはずし、5にはさむ　順に6を⑥に、⑦を6に、7を⑦に、⑧を7に、8を⑧にはさんで組みます　ひとつ前の作業で空いたスリットに次の糸をはさんでいきます



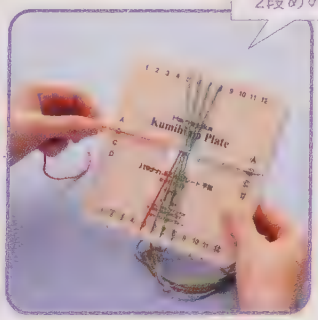


05

Ⓑの糸をスリットからはずし、8にはさむ　1段が組み終わった状態



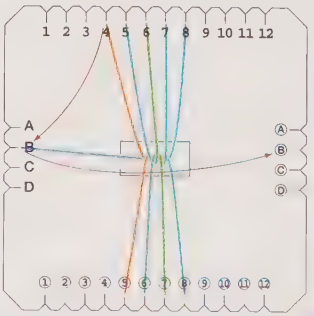
2段めの組み始め



06

2段めの横方向に糸を渡します　2段めからはこのように糸を動かします　Bの糸をスリットからはずし、Ⓑに、はさむ　上左端の4の糸をスリットからはずし、Bにはさむ

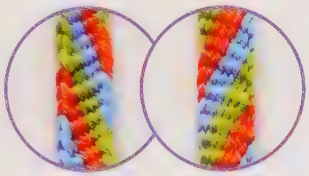
★2段めからも02～06と同じ要領で左側から右側に組んでいきます　糸の入っているスリットの数は変わりませんが、スリットに入っている糸が入れ代わっています。



memo

★組む順番がわからなくなったら、あわてず、一段前の上にある一番左側の糸を確認しましょう。それが最後に組んだ糸なので、その右側の糸から組み始めます。

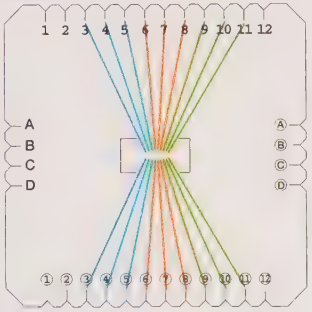
せせらぎ組



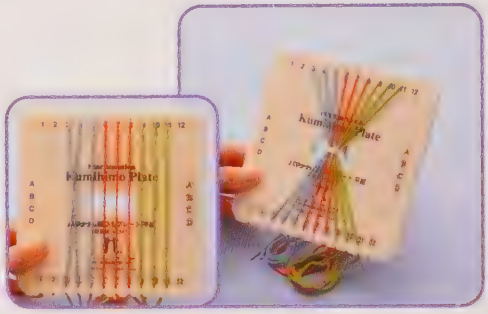
手前側　向こう側

斜め方向の縞模様ができます。
上下同じ本数の糸をセットし、向かい合うスリットには同じ色の糸をはさみます。
横方向に渡した糸を、左側から右に縦方向の糸を交互に動かして
両側から包むように組んでいきます
組み終わりの糸を締めて、すき間なく糸が並ぶように組目を整えます
斜めに組み上がるので組目の傾きに合わせてプレートを傾けます
糸の本数を増減することによってひもの幅を、
糸の色や並び方で縞を変えることができます。

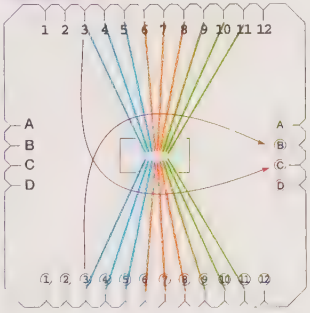
●糸をかける



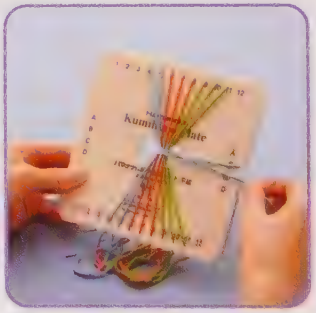
A色の糸を**3**、③、**4**、④、**5**、⑤、のスリットにはさむ、B色の糸を**6**、⑥、**7**、⑦、**8**、⑧に、C色の糸を**9**　⑨　**10**、⑩、**11**、⑪にはさむ。(向かい合うスリットに同じ色の糸をはさむ　)糸を二つ折りにしてセットする場合は、左端の2本の糸を交差させてから別糸で中心をまとめます。(交差させておかないと、ほとけてきてしまいますので注意！)別糸に重りを下げます。

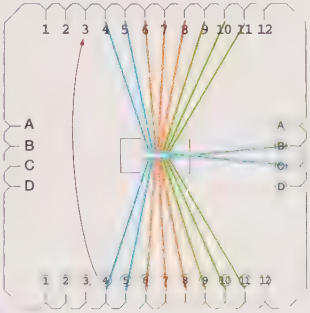


●組み方

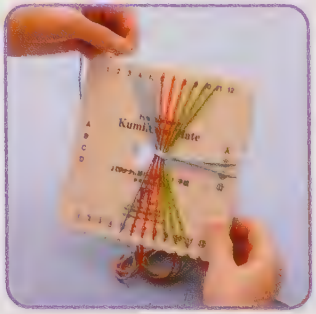


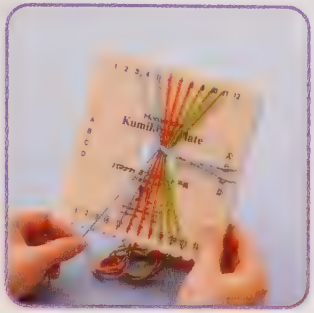
横方向に糸を渡します　下左端の③の糸をスリットからはずし、Ⓑにはさむ。上左端の**3**の糸をスリットからはずし、Ⓒにはさむ





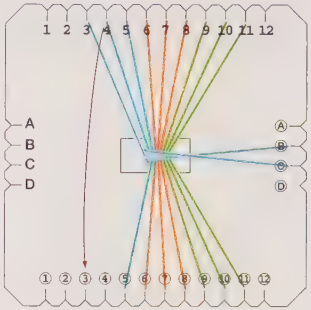
④のセットはさし　01のはさんだ**3**にはさむ





03

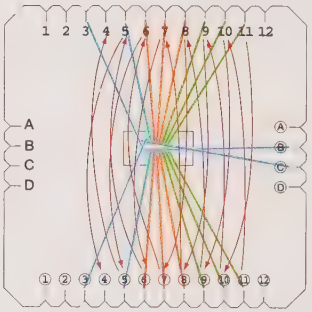
4の糸をはずし、02ではずした③にはさむ



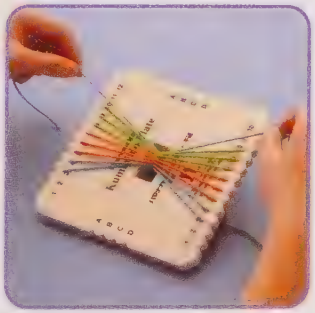
V
V
V

04

⑤の糸をはずし、4にはさむ　順に5を④に、⑥を5に、6を⑤に、⑦を6に、7を⑥に、⑧を7に、8を⑦に、⑨を8に、9を⑧に、⑩を9に、10を⑨に、⑪を10に、11を⑩にはさんで組みます



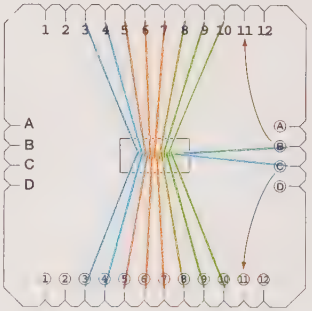
V
V
V



05

Ⓑ とⒸの糸をスリットからはずし、左右に広げるように糸を引いて組目を締めます。すき間なく糸が並ぶ位に組目を締めます(締め方が弱いと横糸がすき間から見えてしまいます)。Ⓑを11に、Ⓒを⑪にはさみます　1段めが組み終わりました

★2段めからも01～05と同じ要領で組んでいきます。糸の入っているスリットの番号は変わりませんが、スリットに入っている糸が入れ代わっています

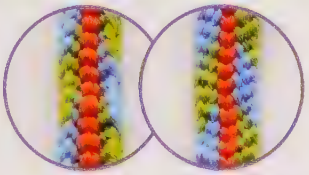


V
V
V

Help

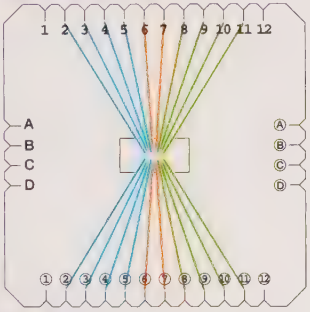
●組む順番がわからなくなったら
●わてずに、横糸の上にある一番右側の糸を
認しましょう。それが最後に組んだ糸なの
ら組み始めます。

矢羽根組

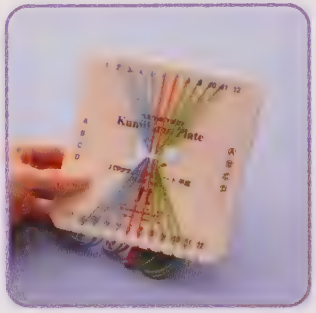


上下同じ本数の糸をセットし、向かい合うスリットには同じ色の糸をはさみます
糸は下から上に、上から下に移動します。
左右対称に左半分を先に、右半分を後で組むと覚えましょう
糸の本数を増減することによってひもの幅を、
糸の色や並び方で模様を変えることができます

●糸をかける

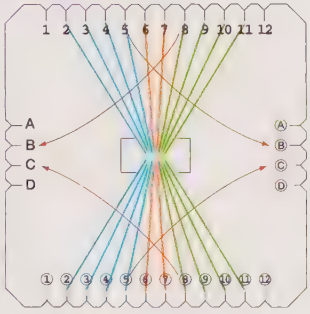


A色の糸を**2**、②、**3**、③、**4**、④、**5**、⑤、のスリットにはさむ。B色の糸を**6**、⑥、**7**、⑦に、C色の糸を**8**、⑧、**9**、⑨、**10**、⑩、**11**、⑪にはさむ
向かい合うスリットには同じ色の糸をはさみます　別糸に重りを下げます



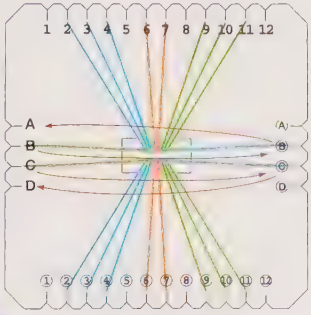
V
V
V

●組み方

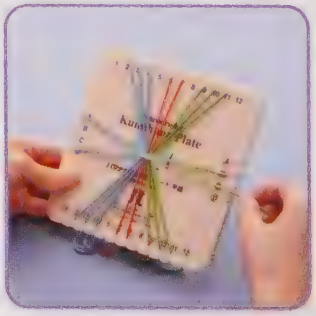


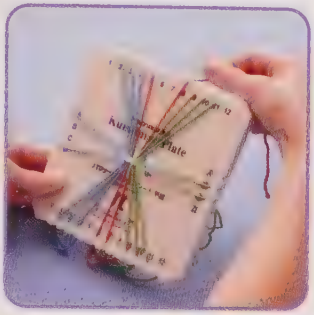
1段めの横方向に糸を渡します。**5**の糸をスリットからはずし、Ⓑにはさむ。**8**の糸をスリットからはずし、**B**にはさむ。⑧の糸をスリットからはずし、**C**にはさむ。⑤の糸をスリットからはずし、Ⓒにはさむ。

V
V
V



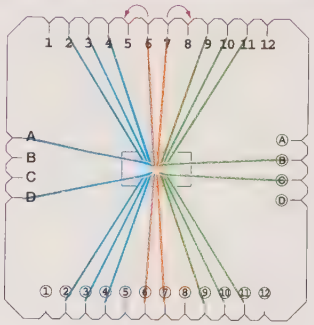
Ⓑの糸をはずし、**A**にはさむ。**B**の糸をはずし、Ⓑにはさむ。Ⓒの糸をはずし、**D**にはさむ。**C**の糸をはずし、Ⓒにはさむ。

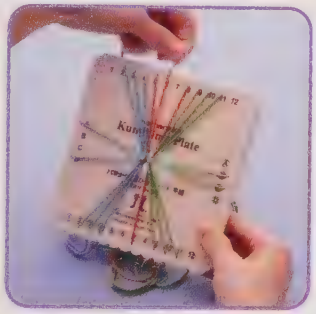




03

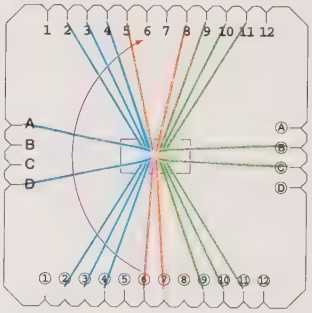
中央の糸を移動します。**6**の糸をはずし、**5**にはさむ。**7**の糸をはずし、**8**にはさむ。

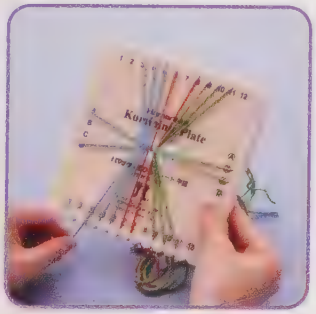




04

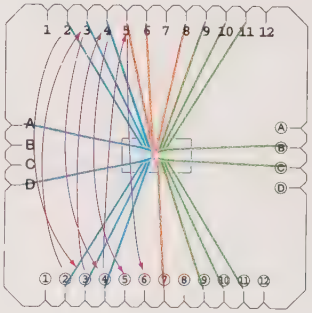
左半分を組みます。⑥の糸をはずし、**6**にはさむ。

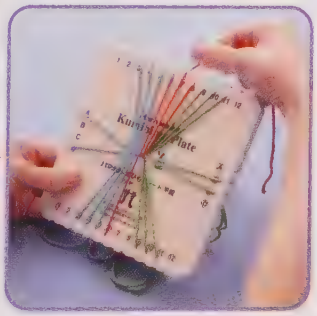




05

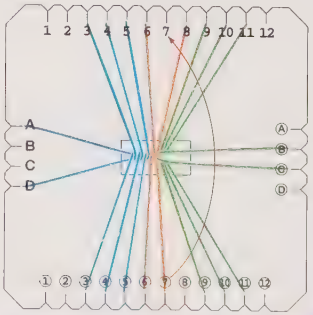
順に**5**を⑥に、④を**5**に、**4**を⑤に、③を**4**に、**3**を④に、②を**3**に、**2**を③に糸を移動し、左半分を組み終わります。

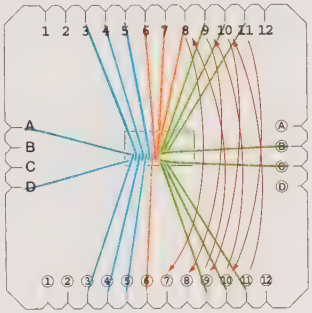




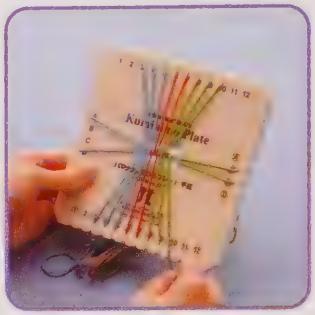
06

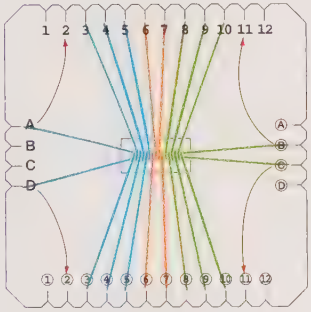
右半分を組みます。左半分と同じ要領で中央から端に向かって糸を移動していきます。⑦の糸をはずし、**7**にはさむ。





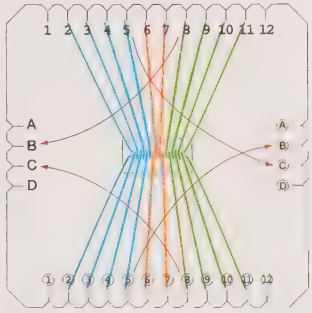
順に**8**を⑦に、⑨を**8**に、**9**を⑧に、⑩を**9**に、**10**を⑨に、⑪を**10**に、**11**を⑩に糸を移動し、右半分を組み終わります



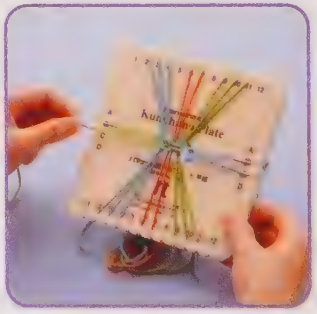


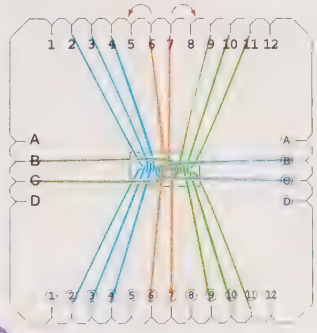
Aと**D**の糸をスリットからはずし、左右に広げるように糸を引いて組目を締め、**A**を**2**に、**D**を②にはさむ　Ⓑと©の糸をスリットからはずし、左右に広げるように糸を引いて組目を締め、Ⓑを**11**に、©を⑪にはさむ　すき間なく糸が並ぶ位に組目を締めます(締め方が弱いと横糸がすき間から見えてしまいます)

1段めが組み終わりました。



2段めの横方向に糸を渡します。(2段めからはこのように糸を動かします)**5**の糸をスリットからはずし、©にはさむ。⑤の糸をスリットからはずし、Ⓑにはさむ。**8**の糸をスリットからはずし、**B**にはさむ。⑧の糸をスリットからはずし、**C**にはさむ





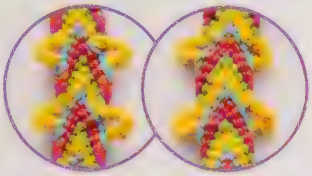
2段めからも03 ~09と同じ要領で組んでいきます　糸の入っているスリットの番号は変わりません　スリットに入っている糸が入れ代わっています

Hint!

★組む順番がわからなくなったら

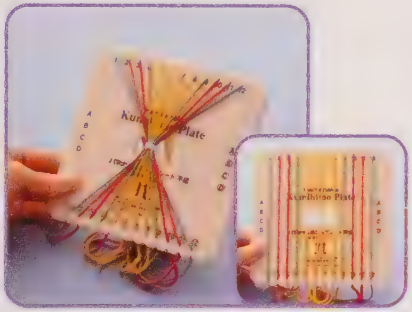
空いているスリットが4カ所ある場合は左回りに組んでいるので、一番上の左側の糸を確認してその左側の糸を反対側の空いているスリットに、空いているスリットが3カ所の場合は右回りに組んでいる途中なので、一番上の右側の糸を確認してその右側の糸を反対側の空いているスリットに移動します。

ピコットささなみ組

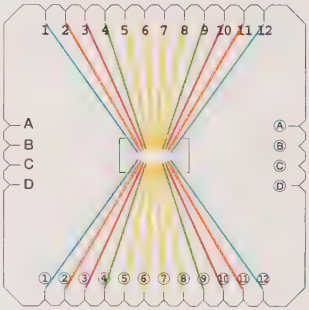


手前側　向こう側

上下同じ本数の糸をセットします。
向かい合うスリットに同じ色を、中央から対称の位置に同じ色をはさむことによってV字模様になります。
糸は下から上に、上から下に移動します。
左右対称に左半分を先に、右半分を後で組むと覚えましょう。
ピコットは左右それぞれ同色の糸が2本続くようにすると同じ色で組めます。

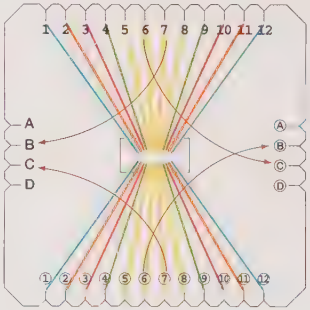


A色の糸を**1**、①、**12**、⑫のスリットにはさむ、B色の糸を**2**、②、**11**、⑪に、C色の糸を**3**、③、**10**、⑩に、D色の糸を**4**、④、**9**、⑨に、E色の糸を**5**、⑤、**6**、⑥、**7**、⑦、**8**、⑧にはさむ(向かい合うスリットに同じ色の糸をはさみます)　糸を二つ折りにしてセットする場合は、中央の2本の糸を交差させてから別糸で中心をまとめます　(交差させておかないと、ほどけてきてしまいますので注意！)別糸に重りを下げます

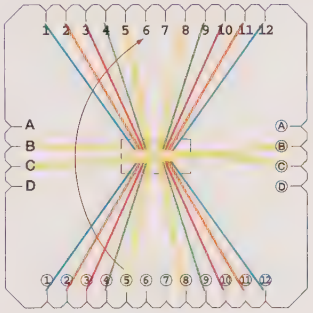


V
V
V

横方向に糸を渡します。**6**の糸をスリットからはずし、Ⓒにはさむ　⑥の糸をスリットからはずし、Ⓑにはさむ。**7**の糸をスリットからはずし、**B**にはさむ　⑦の糸をスリットからはずし**C**にはさむ

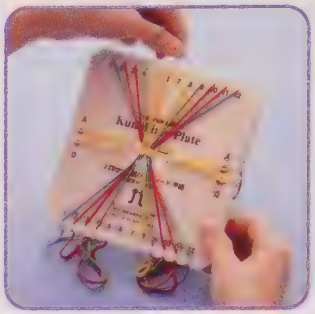


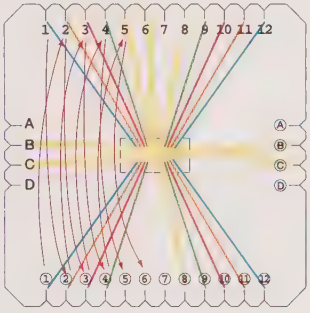
>>>



02

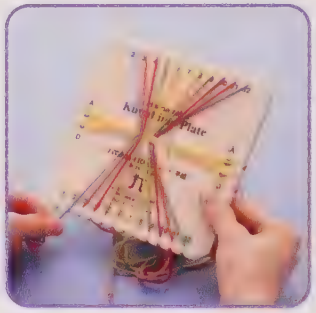
左半分を組みます。⑤の糸をはずし、**6**にはさむ。

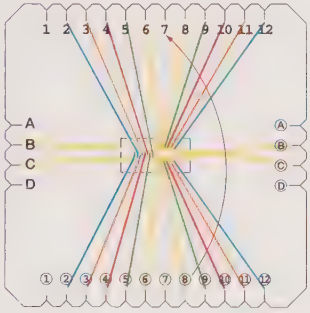




03

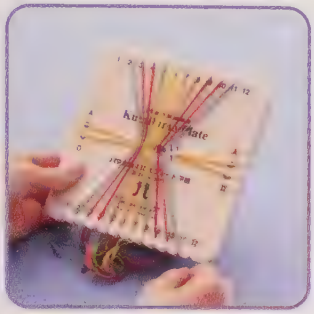
順に**5**を⑥に、④を**5**に、**4**を⑤に、③を**4**に、**3**を④に、②を**3**に、**2**を③に、①を**2**に、**1**を②に糸を移動し、左半分を組み終わります



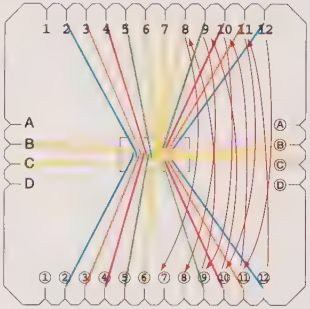


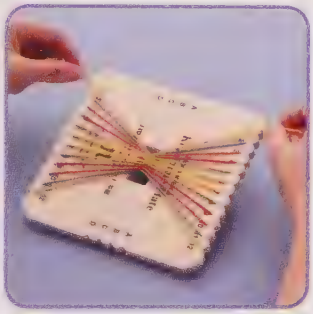
04

右半分を組みます　左半分と同に要領で中央から端に向かって糸を移動していきます。⑧の糸をはずし、**7**にはさむ。



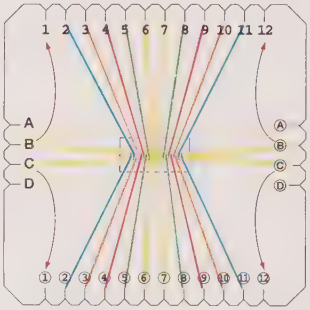
順に**8**を⑦に、⑨を**8**に、**9**を⑧に、⑩を**9**に、**10**を⑨に、⑪を**10**に、**11**を⑩に、⑫を**11**に、**12**を⑪に糸を移動し、右半分を組み終わります





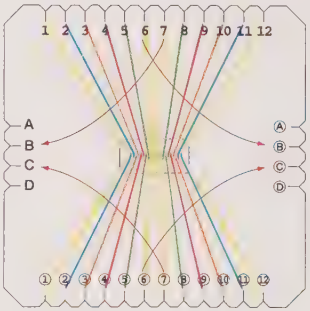
Ⓑと Ⓒの糸をスリットからはずし、左右に広げるように糸を引いて組目を締め、Ⓑを**12**に、Ⓒを⑫にはさむ。**B**と**C**の糸をスリットからはずし、左右に広げるように糸を引いて組目を締め、**B**を**1**に、**C**を①にはさむ。すき間なく糸が並ぶ位に組目を締めます(締め方が弱いと横糸がすき間から見えてしまいます)

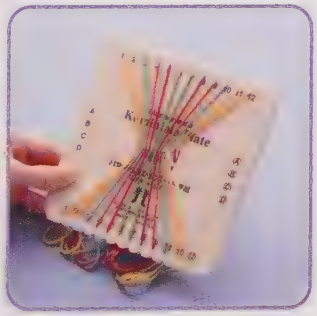
1段めが組み終わりました。



2段めの横方向に糸を渡します(2段めからはこのように糸を動かします)。**6**の糸をスリットからはずし、Ⓑにはさむ。⑧の糸をスリットからはずし、Ⓒにはさむ。**7**の糸をスリットからはずし、**B**にはさむ。⑦の糸をスリットからはずし、**C**にはさむ。

2段めからも02~07と同じ要領で組んでいきます。糸の入っているスリットの番号は変わりませんが、スリットに入っている糸が入れ代わっています





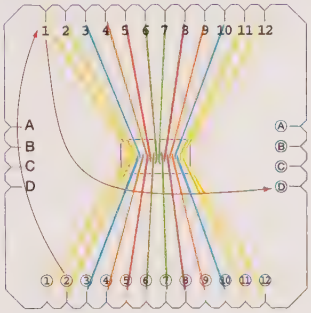
中央のE色が両端に移動したらヒコートを組みます。ヒコート無しの場合は02~07を繰り返します

Hint

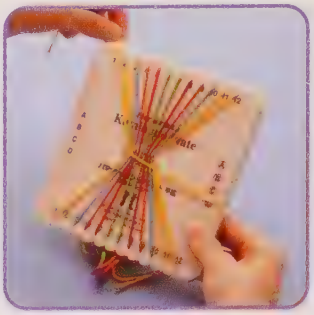
糸の順番がわからなくなったら

空いているスリットが2カ所ある場合は左側を組んでいる途中なので、一番上の右側の糸を反対側の空いているスリットに移動してください。空いているスリットが2カ所の場合は右側を組んでいる途中なので、一番上の右側の糸を反対側の空いているスリットに移動します。

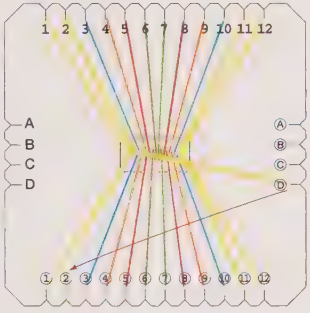
●ヒコットの組み方



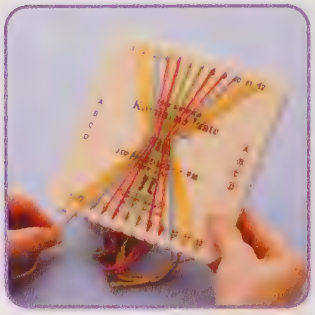
08 ヒコットを丸四つ組て、左側、右側の順に組みます。(3段め) 左側に丸四つ組を組みます **1**の糸をスリットからはずし、Ⓓにはさむ ②の糸をスリットからはずし、**1**にはさむ



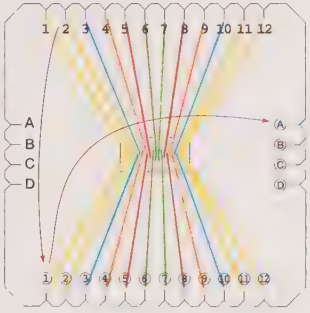
V
V
V



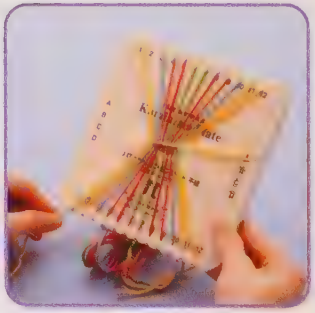
09 Ⓓの糸をスリットからはずし、②にはさむ



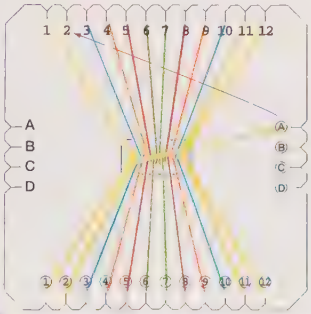
V
V
V



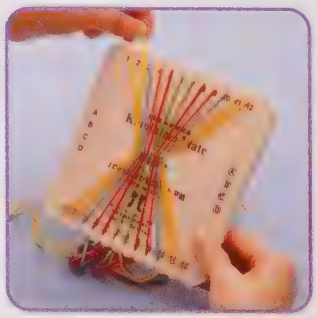
10 ①の糸をスリットからはずし、Ⓐにはさむ。**2**の糸をスリットからはずし、①にはさむ。

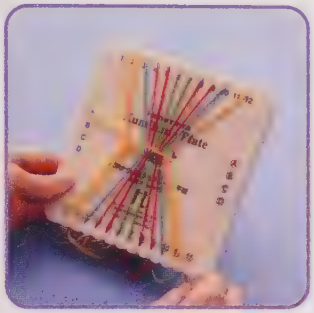


V
V
V

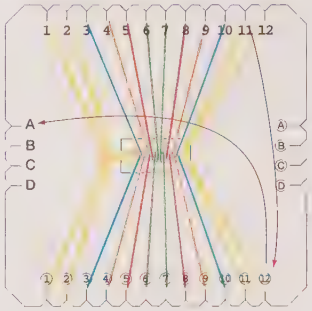


11 Ⓐの糸をスリットからはずし、**2**にはさむ。1段組めました。08～11をさらに3回繰り返して4段組み、左側のピコットが組み終わりました。

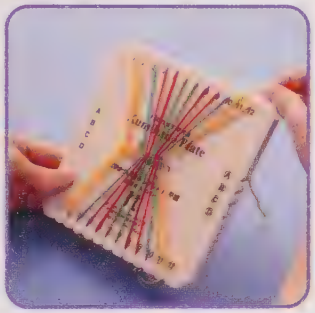




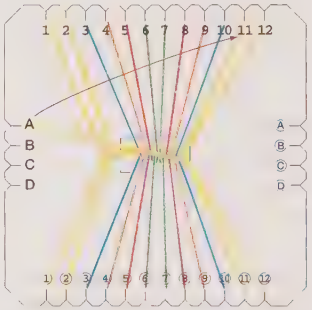
右側に丸四つ組を組みます。⑫の糸をスリットからはずし、**A**にはさむ。**11**の糸をスリットからはずし、⑫にはさむ。



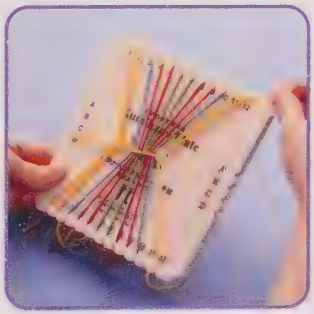
V
V
V



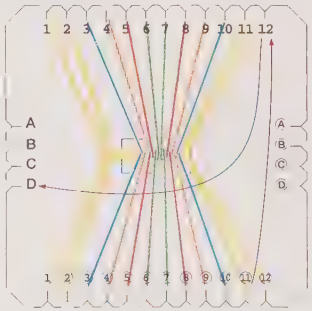
Aの糸をスリットからはずし、**11**にはさむ。



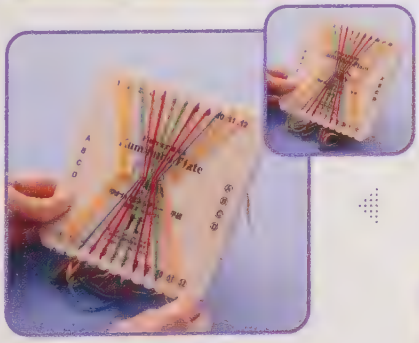
V
V
V



12の糸をスリットからはずし、**D**にはさむ。⑪の糸をスリットからはずし、**12**にはさむ。

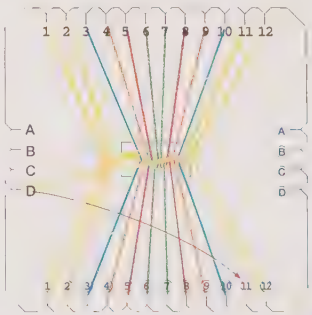


V
V
V



Dの糸をスリットからはずし、⑪にはさむ。1段組めました。12～15をさらに3回繰り返して4段組み、右側のピコットが組み終わりました。

02～07と同じ要領で続けて組みます。中央のE色が両端に移動したら次のピコットを組みます



Tecnique

★組む順番がわからなくなったら
ピコットは08～15のいずれかの状態なので、
よく見比べてそこから組み始めます。

01・02・03
ストラップ 02ページ
strap page 02

材料(指定以外は共通)
糸
01・ハマナカ古都つむぎ・京結び紐極細　黒(26)、銀色(32)各115cm×2本
02・ハマナカアミアミコットン　赤(24)、茶色(18)各125cm×2本
03・ハマナカアミアミコットン　紺(19)、ベージュ(17)各125cm×2本
ハマナカビーズ&パーツ
とんぼ玉・無地球　**01**・**03**・黒(Z-1-10)、**02**・赤(Z-1-7)1個
キャップ　**01**・内径約7.8mm銀(I-21-2)、**02**・**03**・内径約7.8mm真ちゅう古美(I-21-4)1個
カラフルビーズ・メタリック(5mm)　**01**・銀(U-7-2)、**02**・**03**・金(U-7-1)1個
カシメ玉(2mm)1個
ストラップコード　黒(I-25-1)15〜20cm
用具　ハマナカ組ひもディスク　はさみ　ハマナカスーパークラフトボンド　ワイヤー　ペンチ
サイズ　**01**・全長約13cm　**02**・**03**・全長約20cm
作り方
組み方は8Z-スパイラル(P.20〜21参照)、**03**は応用柄のよろけ縞模様。
糸は二つ折りにして**01**は15cm、**02**・**03**は21cm組みます。
ストラップに仕上げます(P.60参照)。

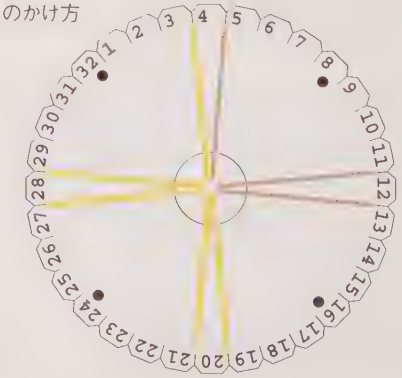
01・03 糸のかけ方

02 糸のかけ方

04
ストラップ 03ページ
strap page 03

材料
糸
ハマナカ古都つむぎ・京結び紐極細　黄色(7)125cm×2本、65cm×1本
ベージュ(9)125cm×1本、65cm×1本
ハマナカビーズ&パーツ　キャップ　内径約7.8mm銀(I-21-2)1個
金具付ストラップコード　黄色(I-24-8)1個
用具　ハマナカ組ひもディスク　はさみ　ハマナカスーパークラフトボンド　ペンチ
サイズ　全長約20cm
作り方
組み方は8Z-スパイラル(P.20〜21参照)の応用柄のジグザグ模様。
糸は二つ折りにして21cm組みます。
65cmの黄色とベージュの糸は、結んで結び目が中央にくるように5と21のスリットにかけます。ストラップに仕上げます(P.60参照)。

04 糸のかけ方



05
ストラップ 03ページ
strap page 03

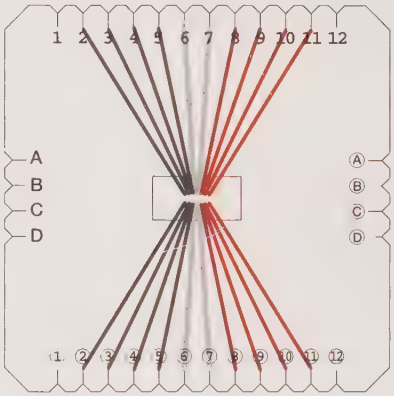
材料
糸　ハマナカ古都つむぎ・京結び紐極細　水色(17)125cm×3本、銀色(32)125cm×1本
ハマナカビーズ＆パーツ　キャップ　内径約7.8mm銀(I-21-2)1個
金具付ストラップコード　水色(I-24-10)1個
用具　ハマナカ組ひもディスク　はさみ　ハマナカスーパークラフトボンド　ペンチ
サイズ　全長約20cm
作り方
組み方は8Z-スパイラル(P.20〜21参照)の応用柄の水玉模様、糸は二つ折りにして21cm組みます。ストラップに仕上げます(P.60参照)。

05 糸のかけ方

06・07・08
キーホルダー 04ページ
key holder page 04

材料(指定以外は共通)
糸　**06**・ハマナカ組ひも・サンダーロン　グレイ(1)115cm×4本、茶色(2)、黒(4)各115cm×8本
07・ハマナカアミアミコットン　淡ベージュ(16)115cm×2本、紺(19)、えんじ(24)各115cm×4本
08・ハマナカザバザバコットン　えんじ(39)115cm×2本、紺(12)、灰水色(40)各115cm×4本
ハマナカビーズ＆パーツ　キャップ　**06**・内径約6mm銀(I-20-2)、**07**・**08**・内径約7.8mm銀(I-21-2)2個　キーホルダー金具　銀(I-23-2)1個
用具　ハマナカ組ひもプレート　はさみ　ハマナカスーパークラフトボンド　ペンチ
サイズ　全長約15cm
作り方
組み方は矢羽根組(P.42〜44参照)。**06**は糸2本取りで、**07**・**08**は糸1本取りで、二つ折りにして21cm組みます。キーホルダーに仕上げます(P.60参照)。

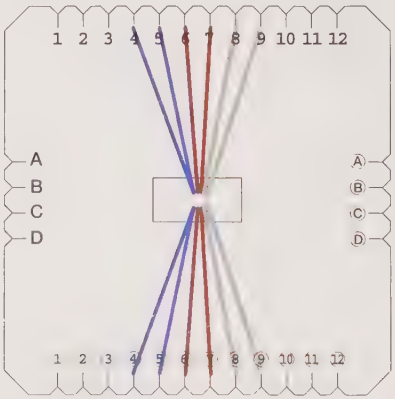
06·07·08　糸のかけ方



09
キーホルダー 05ページ
key holder page 05

材料
糸　ハマナカ組ひも・サンダーロン　グレイ(1)、茶色(2)、紺(3)各120cm×4本
ハマナカビーズ＆パーツ　キャップ　内径約7.8mm銀(I-21-2)1個
キーホルダー金具　銀(I-23-2)1個
用具　ハマナカ組ひもプレート　はさみ　ハマナカスーパークラフトボンド　ペンチ
サイズ　全長約15cm
作り方
組み方は10本1-1組(P.38〜39参照)の応用の12本1-1組。糸は2本取りで、二つ折りにして21cm組みます。キーホルダーに仕上げます(P.60参照)。

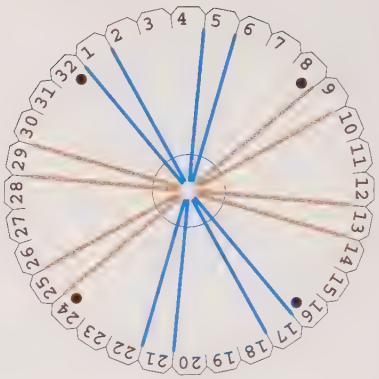
09　糸のかけ方



10
キーホルダー 05ページ
key holder page 05

材料
糸　ハマナカウォッシュコットン　茶色(11)、ブルー(12)各115cm×4本
ハマナカビーズ&パーツ　キャップ　内径約7.8mm銀(I-21-2)1個
キーホルダー金具　銀(I-23-2)1個
用具　ハマナカ組ひもディスク　はさみ　ハマナカスーパークラフトボンド　ペンチ
サイズ　全長約15cm
作り方
組み方は内記組(P.30〜33参照)の応用柄の千鳥格子。糸は2本取りで、二つ折りにして21cm組みます。キーホルダーに仕上げます(P.60参照)。

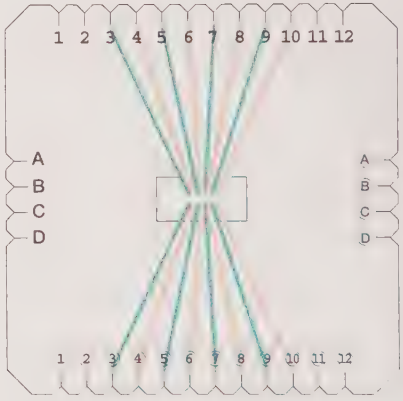
10 糸のかけ方



11・12
キーホルダー 06ページ
key holder page 06

材料(指定以外は共通)
糸　ハマナカアミアミコットン　**11**・水色(10)、淡ベージュ(16)、
12・淡グリーン(25)、淡ベージュ(16)各115cm×4本
ハマナカビーズ&パーツキャップ　内径約7.8mm銀(I-21-2)2個
キーホルダー金具　銀(I-23-2)1個
用具　ハマナカ組ひもプレート　はさみ　ハマナカスーパークラフトボンド　ペンチ
サイズ　全長約15cm
作り方
組み方は10本1-1組(P.38〜39参照)の応用の16本1-1組の千鳥格子で、糸は二つ折りにして21cm組みます。キーホルダーに仕上げます(P.60参照)。

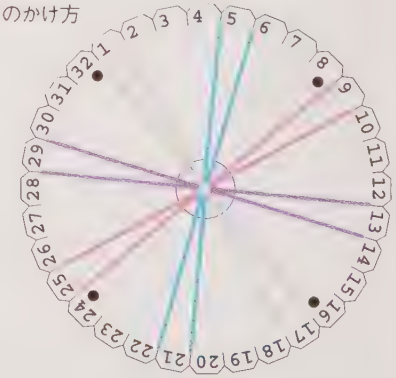
11·12 糸のかけ方



13
ストラップ 07ページ
strap page 07

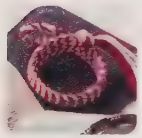
材料
糸　ハマナカウォッシュコットン　白(1)、水色(5)、ピンク(16)、ラベンダー(7)各125cm×2本
ハマナカビース&パーツ　とんぼ玉・ミカン玉　ピンク(Z-3-3)1個　キャップ　内径約7.8mm銀(I-21-2)1個　カラフルビーズ・メタリック(5mm)　銀(U-7-2)1個
カシメ玉(2mm)1個　ストラップコード　黒(Ⅰ-25-1)15〜20cm
用具　ハマナカ組ひもディスク　はさみ　ハマナカスーパークラフトボンド　ワイヤー　ペンチ
サイズ　全長約21cm
作り方
組み方は丸縦縞組(P.28〜29参照)、糸は二つ折りにして21cm組みます。
ストラップに仕上げます(P.60参照)。

13 糸のかけ方



14
ストラップ 07ページ
strap page 07

材料
糸　ハマナカザバザバコットン　白(1)、ラベンダー(41)各125cm×4本
ハマナカビーズ&パーツ　とんぼ玉・十二角玉　透明(Z-4-1)1個
キャップ　内径約7.8mm銀(I-21-2)1個
カラフルビーズ・メタリック(5mm)銀(U-7-2)1個
カシメ玉(2mm)1個　ストラップコード　黒(I-25-1)15〜20cm
用具　ハマナカ組ひもディスク　はさみ　ハマナカスーパークラフトボンド　ワイヤー　ペンチ
サイズ　全長約21cm
作り方
組み方は内記組(P.30〜33参照)の応用柄の市松模様で、糸は二つ折りにして21cm組みます。ストラップに仕上げます(P.60参照)。



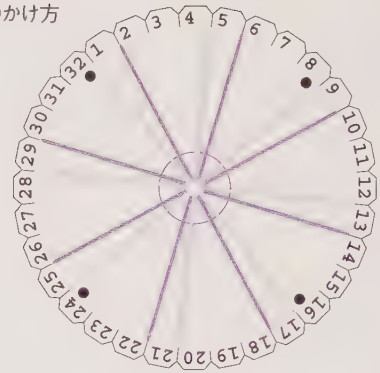
15
ミサンガ 08ページ
misanga page 08

材料
糸　ハマナカアミアミコットン　クリーム色(22)、赤(24)各100cm×3本
用具　ハマナカ組ひもプレート　はさみ
サイズ　手首まわり　約21cm
作り方
組み方は12本畝組(P.34〜35参照)。糸は二つ折りにし、組み始めを三つ編みする方法(P.19参照)で6cm三つ編みして中央に輪を作ります。19cm組みます。組み終わりの糸端をひと結びし、6cm残して切り揃えます。

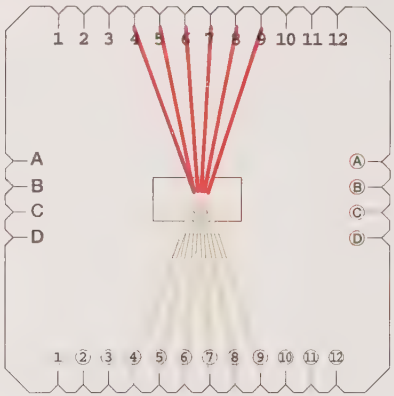
16
ミサンガ 08ページ
misanga page 08

材料
糸　ハマナカアミアミコットン　黒(20)100cm×3本、クリーム色(22)100cm×2本
用具　ハマナカ組ひもプレート　はさみ
サイズ　手首まわり　約21cm
作り方
組み方は10本畝組(P.36〜37参照)。糸は二つ折りにし、組み始めを三つ編みする方法(P.19参照)で6cm三つ編みして中央に輪を作ります。19cm組みます。組み終わりの糸端をひと結びし、6cm残して切り揃えます。

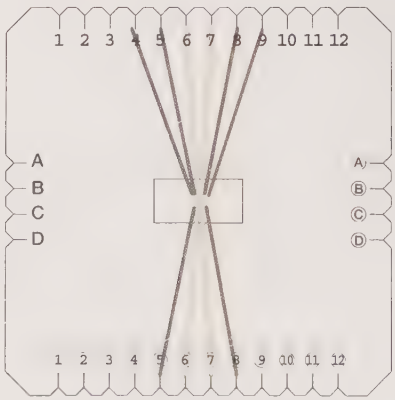
14 糸のかけ方



15 糸のかけ方



16 糸のかけ方



17

ミサンガ 08ページ

misanga page 08

材料

糸　ハマナカザバザバコットン　淡茶(30)、淡こげ茶(31)、こげ茶(37)各125cm×3本

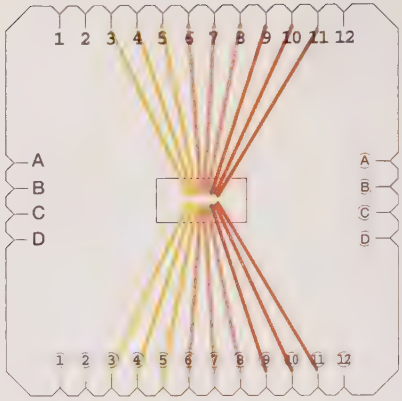
用具　ハマナカ組ひもプレート　はさみ

サイズ　手首まわり　約21cm

作り方

組み方はせせらぎ組(P.40〜41参照)。糸は二つ折りにし、組み始めを三つ編みする方法(P.19参照)で6cm三つ編みして中央に輪を作ります。17cm組み、組み終わりに巻き上げ結び(P.19参照)をします。糸端側を二つに分けてそれぞれ6cm三つ編みし、巻き上げ結びをして糸端を3cm残して切り揃えます。

17　糸のかけ方



18・19

ミサンガ 09ページ

misanga page 09

材料(指定以外は共通)

糸 **18**・ハマナカウォッシュコットン　A色 黒(13)、B色 茶色(11)、C色ブルー(12)、D色 グレイ(14) 各120cm×2本 E色 赤(10)120cm×4本　**19**・ハマナカ組ひも・絹糸　A色 赤(5)、B色 金茶(11)、C色 緑(10)、D色 紫(6)各140cm×2本　E色 黒(13)140cm×4本

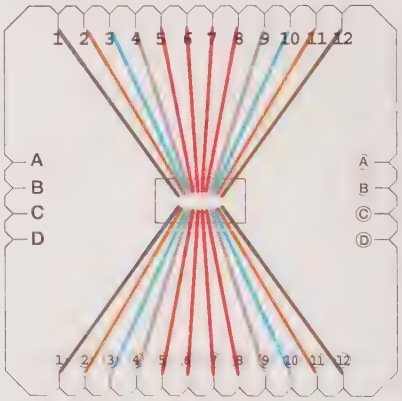
用具　ハマナカ組ひもプレート　はさみ

サイズ　手首まわり　約20cm

作り方

組み方はピコットささなみ組(P.45〜49参照)。糸は二つ折りにし、組み始めを三つ編みする方法(P.19参照)で6cm三つ編みして中央に輪を作ります。**18**はピコットなしで、**19**はピコットをつけて16cm組み、組み終わりに巻き上げ結び(P.19参照)をします。糸端側を二つに分けてそれぞれ6cm三つ編みしひと結びをして糸端を3cm残して切り揃えます。

18・19　糸のかけ方



20・21

ネックレス 10ページ

necklace page 10

材料(指定以外は共通)

糸　ハマナカ組ひも・絹糸　A色　**20**・緑(10)、**21**・黒(13)150cm×4本

B色　**20**・黄色(2)、**21**・白(1)　C色　**20**・金茶(11)、**21**・赤(5)各150cm×1本

ハマナカビーズ＆パーツ　キャップ　内径4約mm銀(I-22-2)2個

カニカンキットセット　銀(I-15-2)1組

用具　ハマナカ組ひもディスク　はさみ　ハマナカスーパークラフトボンド　ペンチ

サイズ　首まわり約35cm

作り方

組み方は角八つ組(P.26〜27参照)で、糸は二つ折りにして30cm組みます。

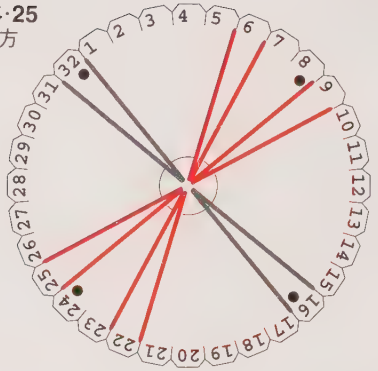
ネックレスに仕上げます(P.60参照)。

20・21　糸のかけ方

22・23・24・25
ネックレス 11ページ
necklace page 11

材料(指定以外は共通)
糸　ハマナカ組ひも・絹糸　A色　**22**・黒(13)、**23**・緑(10)、**24**・赤茶(12)、**25**・白(1)250cm×2本　B色　**22**・赤(5)、**23**・オレンジ色(3)、**24**・紫(6)、**25**・水色(8)170cm×4本
ハマナカビーズ&パーツ　とんぼ玉・**22**・ミカン玉　黒(Z-3-10)　**23**・柄玉 黒(Z-2-10)　**24**・十二角玉 透明(Z-4-1)　**25**・調和ビーズ・ナツメ玉 白(Y-3-2)1個
キャップ　内径4約mm　**22**・**24**・真ちゅう古美(I-19-4)　**23**・胴古美(I-19-3)　**25**・銀(I-19-2)1個
カニカンキットセット　**22**・**24**・真ちゅう古美(I-15-4)　**23**・胴古美(I-15-3)　**25**・銀(I-15-2)1組
用具　ハマナカ組ひもディスク　はさみ　ハマナカスーパークラフトボンド　ペンチ
サイズ　首まわり約50cm
作り方
組み方はZ-ねじり組(P.24〜25参照)で、糸は二つ折りにして45cm組みます。糸端にテープを巻いてとんぼ玉や和調ビーズを通します。丸カンを使って両端にアジャスターとカニカンをつけます。

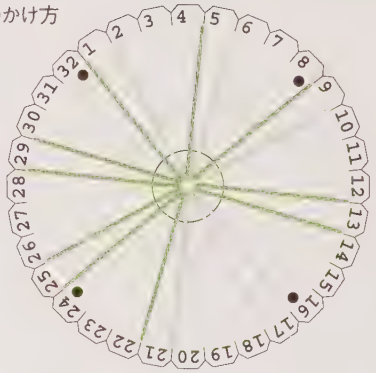
22・23・24・25
糸のかけ方



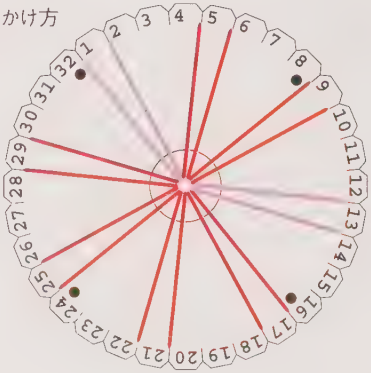
26・27
ストラップ 12ページ
strap page 12

材料(指定以外は共通)
糸　ハマナカ組ひも・絹糸　**26**・白(1)125cm×3本、緑(10)125cm×5本　**27**・ピンク(4)125cm×2本、赤(5)125cm×6本
ハマナカビーズ&パーツ　とんぼ玉・**26**・柄玉　クリーム色(Z-2-2)、**27**・ミカン玉　赤(Z-3-7)1個　キャップ　内径約6mm金(I-20-1)1個　カラフルビーズ・メタリック(5mm)　金(U-7-1)1個　カシメ玉(2mm)1個
ストラップコード　黒(Ⅰ-25-1)15〜20cm
用具　ハマナカ組ひもディスク　はさみ　ハマナカスーパークラフトボンド　ワイヤー　ペンチ
サイズ　全長約22cm
作り方
組み方は16Z-スパイラル(P.22〜23参照)の応用柄の**26**はうろこ模様、**27**は菱模様。糸は二つ折りにして26cm組みます。
ストラップに仕上げます(P.60参照)。

26　糸のかけ方

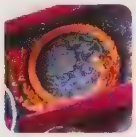


27　糸のかけ方



28
ミサンガ 13ページ
misanga page 13

材料
糸　ハマナカ組ひも・絹糸　うす紫(7)、水色(8)各100cm×1本、花紺(9)100cm×2本
用具　ハマナカ組ひもディスク　はさみ
サイズ　手首まわり　約21cm
作り方
組み方は角八つ組(P.26〜27参照)。糸は二つ折りにし、組み始めを三つ編みする方法(P.19参照)で6cm三つ編みして中央に輪を作ります。17cm組み、組み終わりに巻き上げ結び(P.19参照)をします。糸端側を二つに分け、それぞれ6cm三つ編みをしてひと結びし、糸端を3cm残して切り揃えます。



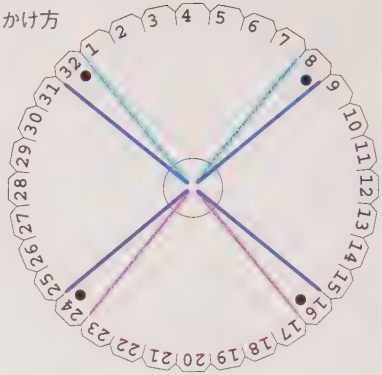
29
ミサンガ 13ページ
misanga page 13

材料
糸　ハマナカ組ひも・絹糸　黄色(2)100cm×4本、50cm×1本、白(1)50cm×1本、オレンジ色(3)100cm×3本
用具　ハマナカ組ひもディスク　はさみ
サイズ　手首まわり　約21cm
作り方
組み方は16Z-スパイラル(P.22〜23参照)の花模様。糸は二つ折りにし、組み始めを三つ編みする方法(P.19参照)で6cm三つ編みし、巻き上げ結び(P.19参照)をして中央に輪を作ります。50cmの白と黄色の糸は、結んで結び目が中央にくるように9と25のスリットにかけます。17cm組み、組み終わりに巻き上げ結びをします。糸端側を二つに分けてそれぞれ6cm三つ編みし、巻き上げ結びをして糸端を3cm残して切り揃えます。

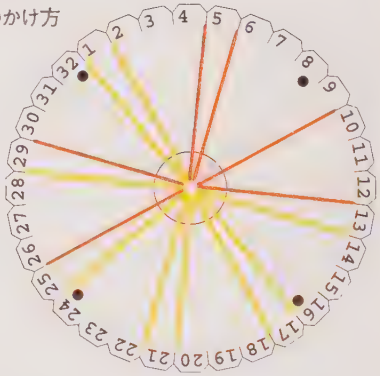
30
ミサンガ 13ページ
misanga page 13

材料
糸　ハマナカ組ひも・絹糸　花紺(9)、紫(6)、緑(10)、ピンク(4)、水色(8)各100cm
用具　ハマナカ組ひもプレート　はさみ
サイズ　手首まわり　約21cm
作り方
組み方はせせらぎ組(P.40〜41参照)。糸は二つ折りにし、組み始めを三つ編みする方法(P.19参照)で6cm三つ編みして中央に輪を作ります。17cm組み、組み終わりに巻き上げ結び(P.19参照)をします。糸端側を二つに分け、それぞれ6cm三つ編みしてひと結びし、糸端を1cm残して切り揃えます。

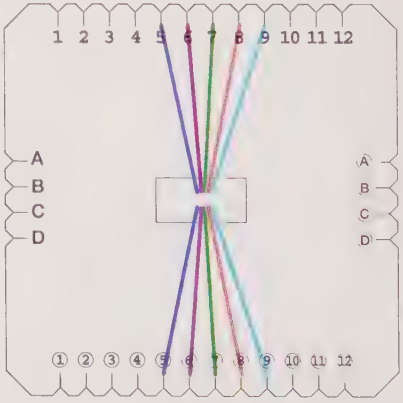
28　糸のかけ方



29　糸のかけ方



30　糸のかけ方



31

羽織ひも 14ページ

haorihimo page 14

材料

糸 ハマナカ組ひも・絹糸 赤茶(12)120cm×16本 紫(6)、緑(10)、オレンジ色(3)、黄色(2)各120cm×4本

用具 ハマナカ組ひもディスク はさみ

サイズ 長さ約21cm

作り方

組み方は内記組(P.30〜33参照)の変わり市松模様。糸は二つ折りにし、組み始めを三つ編みする方法(P.19参照)で3cm三つ編みして中央に輪を作ります。17cm組み、組み終わりに巻き上げ結び(P.19参照)をします。糸端を3cm残して切り揃えます。同様にしてもう1本作ります。

32・33

羽織ひも 14ページ

haorihimo page 14

材料(指定以外は共通)

糸 ハマナカ組ひも・絹糸 **32**・A色 水色(8)、B色 花紺(9)各120cm×6本 **33**・A色 赤(5)、B色 黒(13)各120cm×6本

用具 ハマナカ組ひもプレート はさみ

サイズ 約20cm

作り方

組み方は12本畝組(P.34〜35参照)。糸は二つ折りにし、組み始めを三つ編みする方法(P.19参照)で3cm三つ編みし、巻き上げ結び(P.19参照)をして中央に輪を作ります。15.5cm組み、組み終わりに巻き上げ結びをします。糸端を3cm残して切り揃えます。同様にしてもう1本作ります。

37

ベルト 16ページ

belt page 16

材料

糸 ハマナカザバザバコットン 淡茶(30)400cm×8本、パウダーブルー(6)、パウダーグリーン(8)、ベージュ(3)、ライトベージュ(42)各400cm×4本

用具 ハマナカ組ひもプレート はさみ

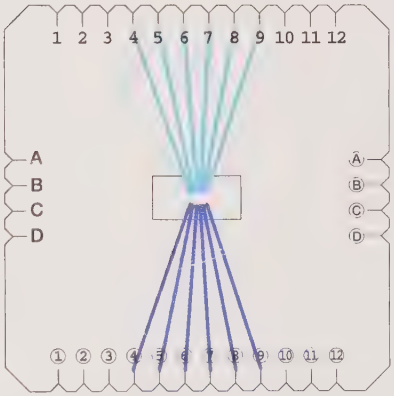
サイズ 全長約175〜185cm

作り方

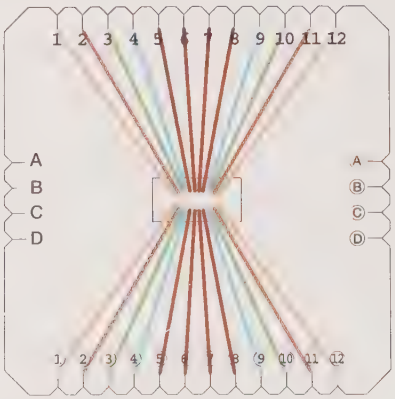
組み方はピコットささなみ組(P.45〜49参照)、糸は二つ折りにしないで組みます。組み始めにフリンジ分50cmとって巻き上げ結び(P.19参照)をし、75〜80cm組みます。組み終わりは巻き上げ結びをしてフリンジ分50cm残して切り揃えます。

31 糸のかけ方

32·33 糸のかけ方



37 糸のかけ方

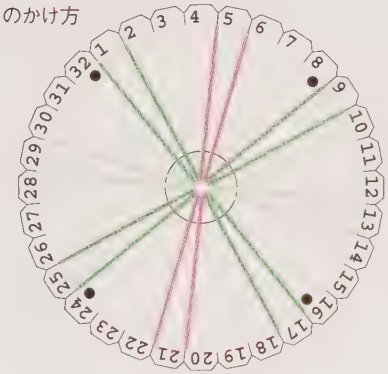


34・35 kincyaku page 15 巾着袋 15ページ

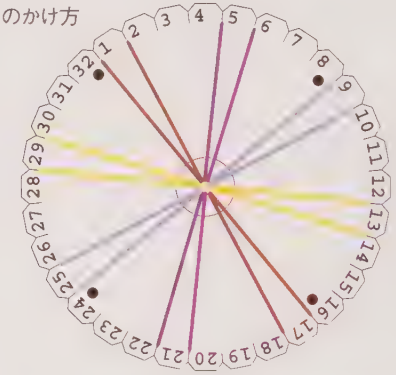
材料(指定以外は共通)
糸
ハマナカ組ひも・絹糸　**34**・白(1)、ピンク(4)各100cm×4本
緑(10)100cm×8本　**35**・赤茶(12)、紫(6)、うす紫(7)、黄色(2)各200cm×8本
布　42cm角を2枚
用具　ハマナカ組みひもディスク　はさみ
サイズ　**34**・長さ約50cm　**35**・長さ約100cm

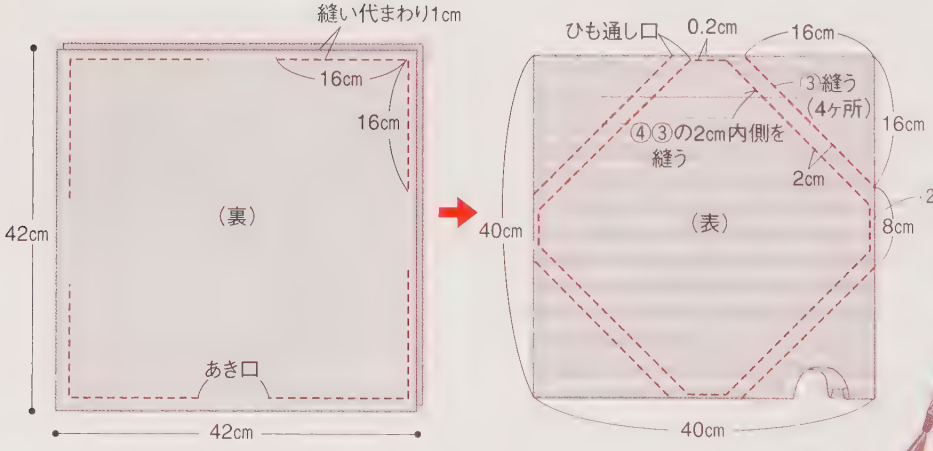
作り方
巾着袋を作ります。
組み方は**34**は16Z-スパイラル(P.22〜23参照)で、**35**は丸縦縞組(P.28〜29参照)で、糸は二つ折りにしないで組みます。組み始めにフリンジ分(**34**は6cm、**35**は9cm)をとって巻き上げ結び(P.19参照)をし、**34**は40〜45cm、**35**は80〜90cm組みます(**35**は2本組みます)。組み終わりは巻き上げ結びをし、ひも通し口から通します。両端を2本揃えてさらに巻き上げ結びをし、フリンジ分**34**は6cm、**35**は9cm残して切り揃えます。

34 糸のかけ方



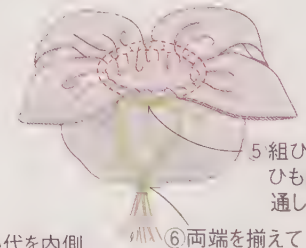
35 糸のかけ方





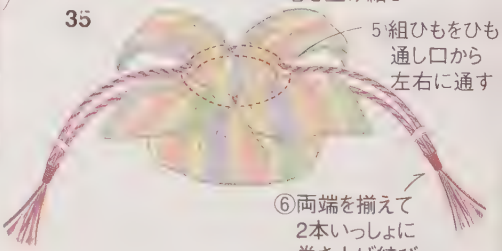
①布を42cm角に2枚切り、中表に合わせて角を縫う。あき口から表に返す。

34



②縫い代を内側に折る

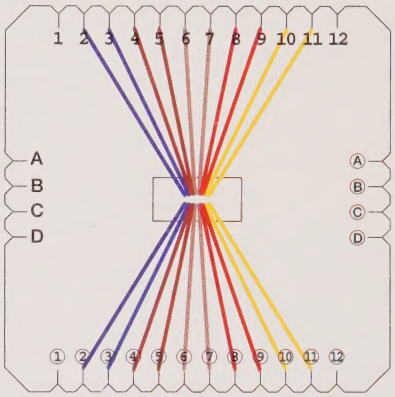
35



36
ベルト 16ページ
belt page 16

材料
糸 ハマナカアミアミコットン　ベージュ(17)、茶色(18)、紺(19)、赤(24)、からし色(26)各250cm×4本
用具 ハマナカ組ひもプレート　はさみ
サイズ 長さ約140cm
作り方
組み方は、10本1-1組(P.38～39参照)の応用の20本1-1組で、糸は二つ折りにしないで組みます。組み始めにフリンジ分30cmとって巻き上げ結び(P.19参照)をし、75～80cm組みます。組み終わりは巻き上げ結びをしてフリンジ分30cm残して切り揃えます。

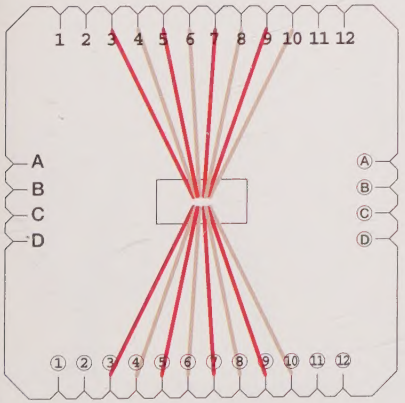
36・39 糸のかけ方



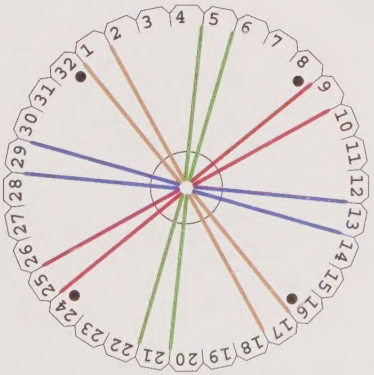
38・39・40・41 持ち手 17ページ
mochite page 17

材料(指定以外は共通)
糸
38・ハマナカ古都つむぎ・京結び紐極細　えんじ(13)、ベージュ(9)各150cm×16本
39・ハマナカアミアミコットン　紺(19)、茶色(18)、ベージュ(17)、赤(24)、からし色(26)各150cm×8本
40・ハマナカ古都つむぎ・京結び紐極細　えんじ(13)、うぐいす色(15)、うす茶(10)、紺(20)各120cm×8本
41・ハマナカ古都つむぎ・天然素材紐　柿渋染(WA3001-3)各200cm×6本、天然色(WA3004-1)、藍染(WA3001-2)各200cm×2本
用具 **38**・**39**・**41**・ハマナカ組ひもプレート　**40**・ハマナカ組ひもディスク　はさみ
サイズ **38**・**39**・長さ約68cm　**40**・**41**・長さ約58cm
作り方
組み方は**38**は10本1-1組(P.38～39参照)の応用の16本1-1組の千鳥格子で、**39**は10本1-1組(P.38～39参照)の応用の20本1-1組で**36**のベルトと同じ、**40**は16Z-スパイラル(P.22～23参照)で、**41**は10本1-1組(P.38～39参照)で組みます。**38**・**39**・**40**は糸は二つ折りにしないで組み、組み始めにフリンジ分(**38**・**39**は約9cm・**40**は約8cm)とって巻き上げ結び(P.19参照)をして**38**・**39**は約50cm・**40**は約40cm組みます。組み終わりは巻き上げ結びをしてフリンジ分(**38**・**39**は約9cm・**40**は約8cm)残して切り揃えます。**41**は糸を二つ折りにして約50cm組み、組み終わりは巻き上げ結びをしてフリンジ分約10cm残して切り揃えます。それぞれ2本組み、バッグに縫いつけます。

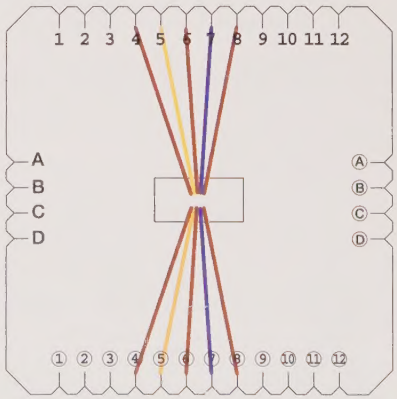
38 糸のかけ方



40 糸のかけ方



41 糸のかけ方



ストラップ・キーホルダー・ネックレスの仕上げ方

組ひもをストラップやキーホルダー、ネックレスに仕上げる場合、ひもの端にキャップをボンドでつけてからそれぞれの金具をつけます。両端を1つのキャップに入れてつける場合とそれぞれの端に1つずつつける場合があります。
ボンドは、金属が接着できる、超透明接着剤のハマナカスーパークラフトボンド(CB-7)がおすすめです。

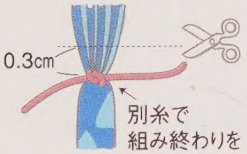
ストラップの作り方手順

1 組み終わりを別糸で結んで余分を切り、ボンドでキャップをつける。
2 キャップにストラップコードを通し、とんぼ玉や和調ビーズとカラフルビーズを通す。
3 カシメ玉を通し、ペンチでつぶしてとめる。

キーホルダー、ネックレスの作り方手順

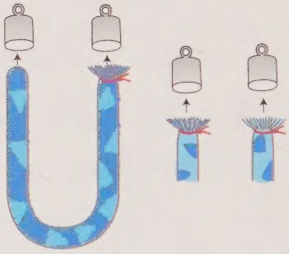
1 組み終わりを別糸で結んで余分を切り、ボンドでキャップをつける。
2 キャップに金具をつける。

キャップのつけ方

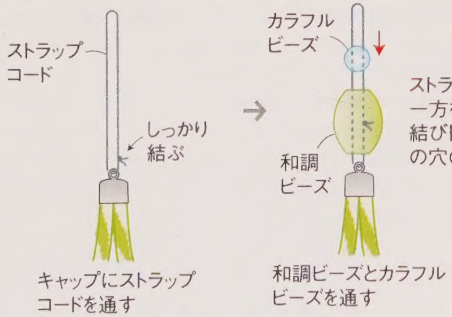


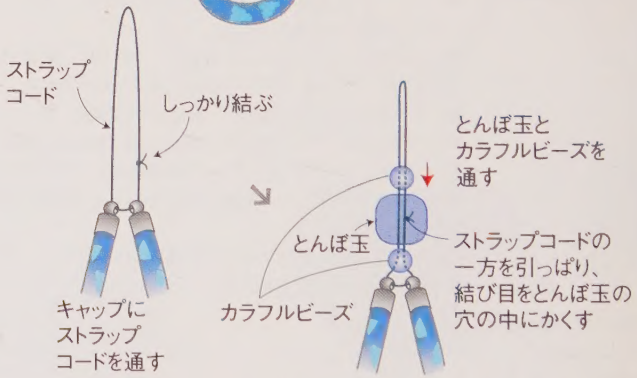
キャップの中にボンドを入れ、
組ひもの両端を差し込み、
固定する

※ボンドを入れすぎると
あふれるので注意



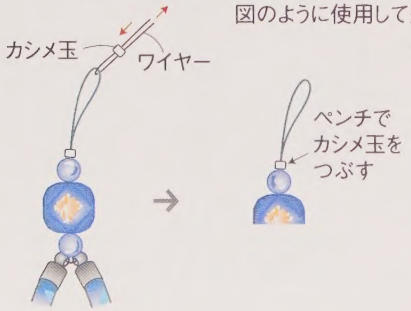
ストラップコードとビーズの通し方





カシメ玉の通し方

二つ折りのワイヤーを
図のように使用して通す



金具のつけ方

金具の左右をペンチで
はさみ、前後に引いて
間をあけ、パーツを通す

楽しくて、カンタン!!

ハマナカ® 組ひもづくりツール ラインナップ!

(2007年8月現在)

ハマナカ 組ひもディスク

Hamanaka Kumihimo Disk デザイン／多田牧子 意匠登録済

アクセサリー
携帯ストラップ
プロミスリング
づくりに最適!

日本の伝統文化・
「組ひも」がやさしく、カンタンに楽しめます!

1 たのしく、速く、カンタン!
●世界に誇る日本の伝統文化「組ひも」が楽しく、速く、カンタンにつくれます。和風、アンデス風の紋様に、又「丸ひも」から「平ひも」までつくれます。

2 手にやさしく、美しく!
●やわらか樹脂(ポリエチレン発泡)使用ですから、手を痛めず、美しい模様のひもがつくれます。

3 だれでも、きれいに!
●糸の止め位置(スリット)が番号順に表示されていますので、お子様からシルバーの方までわかりやすく、きれいにつくれます。

4 どこでも、手軽に!
●軽くて、携帯サイズですから、場所をとらず、どこでもくみひもが楽しめます。

品　名／ハマナカ組ひもディスク
品　番／H205-568
サイズ／直径 15cm 厚さ 1cm
材　質／ポリエチレン発泡
●練習用手芸糸入り　●取扱説明書付き
(1枚)税込 ¥609(本体¥580)

お子様用

はなちゃんのくみひもカード
品　名／はなちゃんのくみひもカード
品　番／H205-584
サイズ／直径 11.5cm 厚さ 1.5mm
材　質／紙
●ブレスレットの作り方付き
(1枚)税込 ¥210(本体¥200)

組ひもディスク作品集

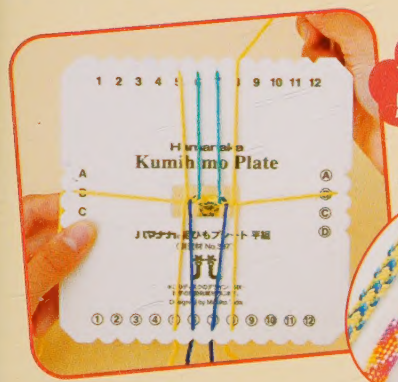
組ひものアクセサリー
A5判・雄鶏社
税込 ¥294(本体¥280)

組ひもディスク Mini Book
A5判・ハマナカ
税込 ¥263(本体¥250)

ハマナカ 組ひもプレート平組み

Hamanaka Kumihimo Plate デザイン／多田牧子 意匠登録申請中

"織る"感覚で
「平組み」がカンタンに楽しめる!!



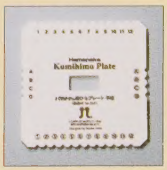
デザインは思いのまま!!

1 お好みのデザインの平組みが とっても楽しく、はやく、カンタンにつくれます!

2 組ひもディスク同様、ポリエチレン発泡使用 だから、お子様にも安全!! 手にやさしい!!

3 番号に従って糸を動かすだけで"織り感覚"の すてきな平組みひもがきれいにつくれます!!

4 コンパクトで、いつでも、どこでも楽しめます!!



品　名／ハマナカ組ひもプレート平組み
品　番／H205-587
サイズ／15cm×15cm 厚さ 1cm
材　質／ポリエチレン発泡
●練習用手芸糸入り
●取扱説明書付き
(1枚)税込 ¥609(本体¥580)

ハマナカ株式会社
京都本社／〒616-8585 京都市右京区花園藪の下町2番地の3 TEL.075-463-5151(代) FAX.075-463-5159
東京支店／〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1丁目1番10号 TEL.03-3864-5151(代) FAX.03-3864-5150
メールアドレス iweb@hamanaka.co.jp　ホームページアドレス http://www.hamanaka.co.jp

ONDORI
組ひもディスクと組ひもプレートで簡単＆スピーディー
組ひもで作るアクセサリーと小物

発行日／2004年5月10日初版 2007年8月30日5版
編集人／小苅米アキ子　発行人／武内英昭
発行所／株式会社 雄鶏社　〒162-8708 東京都新宿区築地町4番地
TEL(03)3268-3101(代)　振替00140-2-26255
編集部直通(03)3268-3108　営業部直通(03)3268-3107
http://www.ondori.co.jp
印刷所／凸版印刷株式会社

ISBN978-4-277-43035-7
C5077 ¥680E

9784277430357

定価　本体680円+税

1925077006801

strap
key holder
misanga
necklace

09-BAI-559

4 943309 430351

Printed in Japan

愛・編物®
ハマナカ手芸手あみ糸